

犬の性欲は飼い主が責任をもって処理しましょう！～ふたなり美少女犬のしつけ、失敗～

第1話 タッチング

☆ドアが開く音を聞いて、玄関に駆けてくるポチ。足音を弾ませて「ご主人」に近づき、屈託のない笑顔で飛びつく。

(00:06)

あ、おつかえりい～っ、ご主人っ、わんわん！あのねあのねっ、ご主人、ポチね、「かぎ」が開く音聞いて、ご主人が帰ってきたってわかったんだー、かっこいでしょ、人間みたいでしょ、えへへー。ねえねえご主人っ、かっこい名犬ポチになでなでして～、あっ、それで、腕にぎゅーってしちゃうぞ、ぎゅーー！

☆うきうきとした足取りで、「ご主人」の手を引いて部屋へ導くポチ。部屋は人間の目からするとめちゃくちゃに散らかっている。

(00:41)

わーい、今日もご主人だっ、あっそうだ！あのねポチねー？ご主人、どうしたら喜んでくれるかなーって思って、「おりょうり」したんだー……うん、だって、犬だったときに食べてたの、今食べたらおいしくなくて、それでご主人が作ってくれるごはん食べていつもおいしくて、それでポチ、ご主人が作るの見てたからじょうずにできたんだよ、来て来て～……じゃーんっ！どう？すつごいでしょー、ポチのことも一つよしよししたくなったでしょ～……あれ？ご主人？

☆「ご主人」の怪訝な表情を悟ると、ポチは途端に尻尾を垂らしてうつむく。泣きそうに声を震わせ、まとまらない言葉で釈明する。

(01:34)

ご主人、どうしたのっ、お顔、怖いかも……も、もしかしてポチ、「しっぱい」しちゃった？でも、でも、食べたらおいしくて、あの、ポチ、まだ人間の身体に慣れてなくって、手をグーしたりパーしたり、飛んだり跳ねたりするとすぐふらふらしちゃうし、それでそれで、うう、くう～ん……ご主人、人間は、わるいことしたら、ごめんなさい、って言うんだよね？ポチ、もう人間だから、ごめんなさい～……

☆ポチの垂れた頭を、「ご主人」の手の平が覆う。髪の毛をかき撫でる手つきにポチの表情はぱっと明るくなり、飛び跳ねて喜ぶ。

(02:33)

ん、んっ、ご主人、ポチの頭、あっ、耳までわしゃわしゃ～、って、きゅふんっ、わん、わふう！ゆ、許してくれる？ポチのこときらいにならない？……うん、これからは、ご主人の見てるとこ

ろで「れんしゅう」するねっ！ わふう～ん、ご主人だいすき、ご主人のおてて、すきすきすき～っ、もういっかい、ぎゅーつ！

☆団欒もそこそこ、「ご主人」の感触を楽しんでいたポチの声に、突如艶っぽいものが混じる。鋭利な犬歯が光り、ポチは「ご主人」の前にしゃがみこむ。

(03:15)

ぎゅー、すりすり、すりすりすり、す～りすりい、くーん、きゅふうん……ふつ！？ ふうう、うう、っ！ ご主人、えへへ、ご主人、んっ。ポチ、ポチねっ、えっと、ポチ、まだ「しっぱい」しちゃうから、犬のときみたいに、「しつけ」してほしいな♡ んしょ、はい、ご主人……ポチ、ご主人の前におすわり、両足揃えておててついて、おすわり、したよ！

☆耳と尻尾以外の部分はまったく人間と相違ないポチが、犬が芸を披露する要領で「ご主人」に忠誠を示す。その一方で、抑えきれない熱情が、ポチの両足の間に脈動する。

(04:09)

えへ、え～、命令して、ご主人、ポチがおりこうな犬だって、ご主人に見てほしいよお♡ うんっ、お手っ。それから、反対の手で、おかわり！ おてて戻して、おすわりい……あっ、きゅん、きゅんっ、ポチ、ポチがまんできないよおつ、でもかしこい犬だから、待て！ 待て、して、ふつ、ふうう……そ、それでっ、ご主人、命令して～？ あの、かわい一姿勢、ご主人に見せ見せする命令、だよ、それじゃあ、お手～、おすわり～……

☆待ちに待った命令に、甘く吠えて「ご主人」への忠誠を示すポチ。そのあどけない顔には似つかわしくない肉の膨らみが、ズボンの股間にくっきりと形を浮かべている。

(05:13)

ちんちんっ♡ わつ、わお、わお～んっ、ん♡ へつへつへつ、ご主人、ああご主人が見てるっ♡ ポチの、「むぼうび」な、おちんちん、ぴんっ♡ わんっ、わふっ、ご主人がくれた大切な衣服、むつくり膨らませてお股のところっ♡ わうう～……女の子の、メス犬だったのに、人間になつたら生えてきちゃった、ヒトオスおちん、ちん♡ んふっ、ポチ、がまんするよ、命令ちゃ～んと聞ける犬だから、おちんちんびくびく動いちゃうけど、ねっ、おててはしっかり持ち上げて、おちんちん見せびらかし、ちんちんポーズう～♡

☆ポチは妖しく腰を前後させ、上気した表情で「ご主人」を見つめる。「ご主人」の手が隆起に触れると、思わず歓喜に喉を震わせてしまう。

(06:16)

あうつ、ふうつ♡ ご主人♡ 「おせわ」して、おちんちんお世話してして、わあん♡ わふつ♡ あうあう、ポチ腰がかくかくしちゃうつ、わかんない、わかんないけどかく♡ かく♡ おちんちんがおちんちんがっ♡ そうしたほうがいいよって教えてくるよお♡ ふ一つ♡ ご主人♡ 出してええ♡ はっ、

はっ♡ おちんちんのよだれでっ♡ おぱんつぬるぬるになっちゃうの、人間のお服難しいから、ポチ自分でおちんちん出せないの……うひつ♡ う～～、やったつ♡ ご主人の、手え♡ ポチのおちんちん、触ったわんつ♡

☆待ちきれないといった様子で、ポチのペニスが飛び出す。無垢な皮被りのフォルムとは裏腹に、ペニスの先端は油じみた艶に輝いて興奮を表す。

(07:14)

えへっ、お服から出したほうが、「ろしゅつ」しちゃってからのほうが、きもちいいもんねつ♡ ご主人やっぱりポチよりかしこい、わふつ♡ うん、うん、チャック降ろして、おちんちんお外出る、わっ、わうう～つつ♡

☆まろび出たペニスに、まるで兄弟のように話しかけてみせるポチ。無邪気さと上下関係への執着が見え隠れする。

(07:39)

はっはっ♡ はっはっはっ♡ わっ、わあっ、出ちゃった、ポチのおちんちん、わお～、んつ♡ 犬のおちんちんとはやっぱり違う、ねっ？ 先っぽまで、えへへ、す～っぽりお帽子かぶつてると、」「ほうひ」のすきまからおつゆがとぶとぶ♡ ご主人に会えて、涙流して喜んじゃってる♡ でも、がるるる……ご主人はっ、おちんちんのじゃなくて、ポチのご主人なんだからなつ♡ おちんちんよりポチのほうが偉いんだぞ♡ わかった？ わう、見てご主人っ♡ ぴくぴく、うんうん頷いて、かしこいおちんちんなんだ♡

☆犬の本能と人懐こさゆえか、屈託なく自らのペニスで芸をしてみせるポチ。何も疑わない様子と行為のいやらしさが相まって、背徳的な空気を漂わせる。

(08:38)

ほらご主人、おちんちんがかしこいの見せてあげる、おてて出して、わんつ♡ いくぞー、おちんちんつ♡ 右手で、お手♡ 左手で、おかげり♡ んつ、んうんつ、そしたらそしたら、お尻前に出して、ご主人のおててに、おちんちん、ぺちつ♡ はっ、はっ、はあつ♡ あ、あ♡ ご主人の手の平の上に、ぽてって寝っ転がってる、ポチの白～いおちんちん♡ ご主人ご主人♡ わんつ♡ ご主人はポチのご主人だから、特別♡ ポチのおちんちん、握ってもいいよ♡ ほらほら手の平丸めて、ふにふにおちんちん、ぎゅ～つ……♡

☆ペニスを備えた身体が嬉しくてたまらない様子で、ポチは肉根をいきり立たせる。「ご主人」をからかうのではなく、芸を見せて褒めると純粋に思っている。

(09:45)

な～んて、ご主人には捕まらないよ、おちんちん、ぴこつ♡ きゅ、きゅふ～んつ♡ どう、ご主人、ポチすごいでしょ♡ 触らなくても、おちんちんぐいっ♡ ってお腹のほうに持ち上がりっちゃうんだつ

♡ ポチ、おちんちんってお肉でできたしっぽみたいって気づいたの♡ だからしっぽと同じ、うえ～
♡ した～♡ ぶんぶん、へつ、へつ♡ あつあつでもご主人、こっちは、おちんちんの下でぶらぶら
してるの、逃げられないから、捕まえて～つ♡

☆陰嚢に触れられ、毛づくろいを受けたときのようにはしゃぐポチ。無邪気な声とたっぷりと中身
の詰まった陰嚢の対比が淫らしく映る。

(10:35)

おっ、おおんつ♡ わおつ、わふ～つ♡ 「きんたま」握られちゃったっ、このたぶたぶした袋、みた
いな、脚の真ん中にぶら下がってるやつ、わふうつ♡ ご主人が、ポチのキンタマ、さわさわ、むに
むに、にぎにぎ♡ ってえ、えへへ、ご主人が教えてくれたんだつ♡ キンタマ♡ のお、袋の中には、赤ちゃんを作
るすっごいミルクが入ってるんだよね♡ んお、つふ♡ そ～んな、ポチの大重要な
キンタマ袋♡ 捕まえちゃうなんてご主人はやっぱりすごい、ぞつ、んん、わうつ♡

☆ポチは一層跳ね回り、明白に興奮を表しているペニスにも愛撫を求める。人間に飼いならされた動物のいびつな本能が声を弾ませる。

(11:26)

あれっ、あれれっ、んう～、つん♡ はっはっ、はあつ♡ ご主人のお指につ、もちもちキンタマのお
皮がへばりついて、揉まれちゃってるのに、おちんちんぴん、ぴん、わうんつ♡ 肉しつぽがも～つ
と元気に「ぼっき」しちゃって、止まんないよお、お～んつ♡ ご主人ご主人っ、ポチのわるい子おち
んちん♡ にも、しつけして、犬のときみたいに、首輪♡ つけて、ねーつ♡

☆「ご主人」の手を肉竿に感じた瞬間、軽く仰け反るポチ。鮮烈な淫感に苛まれる中でも姿勢を
崩さないことが、忠誠の証だと思っている。

(12:08)

ん、わうーつ、わうう、んぐつ♡ ご主人の手が丸まって、おちんちんに巻きついて……ポチ、背
中、びくん♡ って、びりびりしちゃったあ♡ どうだ♡ おちんちんさん、ご主人のおてては、あふつ、
あつたかくて柔らかくて、すごいだろ～つ♡ んつ！ おちんちんさんみたいなびくびく跳ねちゃうわ
るい子は、ご主人におしおき、うわ、あうつ♡ されちゃうんだから、ねつご主人♡ ポチ、ちゃんとお
すわり♡ おてて床についてお行儀良くしておから、おちんちん、おちんちん♡

☆ポチはあとけなくも甘ったるい声で、「ご主人」に淫猥な刺激をせがむ。欲求の正体にはまだ氣
づかないポチだが、その激しさを体感して、ペニスは硬く屹立する。

(13:02)

はっはっはっはつ♡ がるるる、う～、つふつ♡ あつあつ、ポチのおちんちんから飛んだお汁が、ご主
人の手にひつついてにゅるにゅる♡ わつ、わうつ、先っぽ♡ あ～、先っぽの皮が濡れてふやふ
やになつ、てつ、ううう、剥け、ちゃうんだつ♡ うう～おちんちん硬いつ、わんつ、ねーねーご主人、

剥いて、剥いてポチのおちんちん、剥いてえ♡ わふつ、でもつ♡ 剥けちゃったらもう、おちんちんじゃない、よねっ、ねつつ♡

☆赤熱した亀頭が露出すると、ポチの嬌声に濁った音が混じる。野性をペニスに滾らせて、立てた膝が暴れ出しそうに震える。

(13:52)

えへっ、えへへ、「オチンポ」、オチンポ、だよっ、そう、ポチのむくむくオチンポ、わおお～～つ♡ だって、だってオチンポだから、もう先っぽ出てきちゃうつ、ふ一つ、ふう、～つ♡ 段差乗り越えて、お皮が、ずるううつ♡

(14:18)

うつ、うぐっ、ぐるるるるつ、ぐうう♡ がううつ♡ オチンポ、だつ♡ ポチのかっこいいオチンポ、おつおつ♡ おお、先っぽ赤くて黒くてぱりぱりでっ、オチンポ～～つ♡ わんつ♡ あっこ主人っ♡ オチンポ～つ♡ って遠吠えすると、ポチお尻がきゅって丸まって、剥けたてオチンポがびびび びつ♡ よつ、よくわかんないけどお腹見せて反り返っちゃうんだつ♡ なんでつ、なんでポチ、オチンポ硬いの、おうつ、わ、つふうう♡

☆粘膜を「ご主人」の指が這い、快感に陶然とするポチ。ポチはすっかり機能を果たす形状に成長したペニスを見下ろし、いたずらっぽく笑む。

(15:09)

先、っぽ、つるつるのっ、オチンポのいちごみたいなところ、おう～、っ、ご主人っ、つまんだら、おおおつ♡ お膝ががくがくしゃうわんつ♡ オチンポ棒がみち♡ みち♡ どっくん♡ 太くなつて、かっこよく、なつてつ♡ なのに！ きゅ～つ♡ ってへっこんだオチンポくびれ、かつ、「かりく び」って言うの？ わふつ、え、へへ♡ 首、なんだあ……じゃあ、首輪、しないとだね、ごしゅじ、ん ～～つ♡

☆ポチは本能が訴えるとおりに小刻みに腰を使い、「ご主人」の手肌にペニスをすりつける。先汁が床を汚し、それでもなお次々と、吐息とともに溢れてくる。

(15:59)

ん、ぐ、るるるるつ♡ カリ、首、輪あ……ん、じゅるう♡ あ～、あ、わふふつ♡ わるいこお勃起するから、オチンポさん、こんなにおっきくてごつごつで強そうなのに♡ ち～っちゃん首輪、はめられちゃったね、わうんつ♡

(16:26)

……へっへつ、へつ♡ ん、へつ♡ え、え～？ ご主人っ、ポチ、へんかなあ♡ 腰がかくかくして る、の？ あっぽんとうだ♡ あれっ、あれれ、ポチ、んへつ、へつへつ♡ どうしてお尻振って、キ ンタマぶるぶる揺らして、あつあ、わうつ、わふつつ♡ ご主人のお指に、おつゆぬるぬるカリ首♡

ずり、ず、りひいつ♡ うう一つ♡ あつ、あつわかったよつご主人つ、これ、あうう♡ むきむきオチンポ擦ったら、どんどんお汁出て、ちんちんとくどく太るつ、きもちくなる、うわんつ♡

☆ポチのペニスの先端がひとりわ大きな零を噴きこぼす。たちこめる獣臭はポチの鋭敏な嗅覚に訴えかけ、ますますペニスをしゃちほこばらせる。

(17:26)

あつ、お汁おつきいの、出るわんつ♡ とぶつ、わうう、～……つ、ぐ♡ あ♡ あ♡ あ♡ へんなにおいした♡ すんすんつ、すううつ♡ ご主人つ♡ ポチね～つ♡ オチンポの穴の奥からへんなにおいした♡ えっと、わふふ、オチンポ硬くて戻らなく、なってつ、海みたいなしょっぱいにおいが広がって♡ キンタマがぎゅーーつ♡ ってお股にしがみついちゃってる♡ ポチかしこいから覚えてるんだ♡ こうなつたら、こうなつてへつへつへつ♡ かくかく♡ ってしちゃつたら、わおつ、「しゃせい」しちゃうんだよ♡

☆青筋の巡ったペニスとは裏腹、無垢な笑みを浮かべ、学習の成果を「ご主人」に見せたいポチ。引きつる喉でふいに、犬と人間の混ざった倒錯的な言葉を口に出す。

(18:25)

でもねでもねご主人つ♡ わんつ♡ ポチおりこうだから、犬のときからきちんと専用おトイレでしゅ一つ♡ っておしっこできたから、わんわんつ♡ 人間でも、オチンポでもおりこうだよつ♡

(18:45)

だから、えっとねー♡ ティッシュ、いち、に一、さんつ、取って、くしゃくしゃってして、お床に敷いて……わお～んつ♡ ポチのお射精用おトイレ、完成～……わうつ、うぐつ♡ あつ♡ ティッシュ重ねたかんたんおトイレ見ただけで、あの、あのねつ♡ キンタマ袋の裏つかわがびくつ♡ ってした♡ ポチ、がまん汁ぼたぼた垂らして、ティッシュにばっちりお射精の準備完了したのつ♡ わふつ、わふわふ、～つ♡ おトイレ♡ オチンポ♡ 出す♡ って、おちんちん棒の奥がむずむず、わうつ、あつ出そうつ、ご主人つ♡

☆ポチは猛烈な勢いで呼吸を繰り返し、丸い瞳を爛々と輝かせて絶頂を待ちわびる。上下する肩の、背筋の震えが当然のごとくペニスに集まっていく。

(19:52)

出るつ、でるでる、出る、うう～～、うつうつ♡ あつ、あつ、あ、そつご主人つ、お、オチンポぐいっ♡ って掴んで、わううう♡ お肉の幹、下に向けてくれて、うんつ、そうしないとおトイレの外に飛んじゃうもんねつ、赤ちゃんのつ、キンタマの、ミルクつ♡ ううつ、わつ、わかったか、オチンポつ♡ ご主人がこんなに優しくしてくれてるんだから、ちゃんとお床汚さずに真っ白の、おしっこ出すんだぞつ♡ あつあつ、わお、つ、ぶるぶる、する、ちんちんぶるぶるする、つふ一つ♡

☆「ご主人」に自らの絶頂を見てもらうことが嬉しいという純粋な感慨を、語尾をもつれさせて口に出すポチ。その瞬間肉幹は一息に太くなり、ポチは顎を跳ね上げて法悦を迎える。

(20:46)

あつご主人っ、いくつ、つぐ、わふう～つ♡ きもちいいのがいちばんオチンポに集まつてくるの、「いく」って言うの、ポチご主人に教えてもらって、ん、わおっ、いく、わう、わうう、でつ出る、見ててねご主人っ、ポチ、イってもおててついて脚踏ん張つてしまつかりおすわりして、あつそれでちんちんだけおつきく立つちして、がうつ、がうう、膨らんだまつかな先っぽからどぶどぶどぶつ♡ って出す、出っ、出る、チンポ、イ、くう、うう、わお～～～ん♡

☆ポチは床についた四肢をこわばらせ、吐精する。高らかな遠吠えは動物的な快楽への素直な悦びを表し、ますます勢いをつけて精液が噴き出す。

(21:42)

わうつ、わおっ、わつ、おおお～～♡ お～～、つ、おうう、わふつ、わうう～つ♡ わああ～、つ、ご主人、すごいのっ、ポチ、えへへ、ポチちゃんと、イってる、わん♡ わ、あう♡ わおおつ、射精、ご主人に先っぽティッシュに向けてもらってしゃせ、っえへへ、あぐつ、がうう♡ どぴゅつ♡ どぴゅどぴゅどぴゅつ♡ って、はへっ、オチンポの熱うい、亀頭、からティッシュの上、う～～♡ あつあつご主人っ、ポチ、ポチおちんちんの中ぐずぐずになっちゃって、わうう、握つて、ずーっとオチンポ握つて、てえ……♡

☆快楽の波が去っても、ポチのきやしゃな身体は震え続ける。荒い息を交えながら、忠誠の証とばかり積み上がった濁精を「ご主人」に、誇らしげに見せつける。

(22:47)

……う♡ ふうつ、ふーーつ、ぐるる、ぐるるるる♡ き、きもち一の、まだオチンポ、びきっとしてびくびくしっぽ振つちゃう、けど、けどいっぱい、出せたわん♡ ご主人♡ えへ、ポチのお射精、「ザーメン」、ぶるぶるして、お汁なのに、こんなにこんもり、ティッシュにお山作つちゃって……うんつ、白いのにちょっとだけ、黄色くなつてるわん♡ はふ、それにおいも、うう～、くさ、いい♡ オチンポの奥からしてたにおいと同じだから、えへ、ポチがおちんちんから出したの、ご主人のこと考えて、いっぱい出た、わん♡

☆「ご主人」に後処理をしてもらうと、ポチの頬がとろけそうにほころぶ。再び肉竿を起き上がらせる一方で、親愛とは呼べない暗い情熱が、ポチの声に滲み始めるのだった。

(23:51)

あつご主人、オチンポ、拭いてくれるの？ えへ、お射精したあのオチンポ、ねとつ♡ つてしたよだれが先っぽから垂れてて、きたないもんね～♡ わうつ、わうう～♡ ティッシュを取つて～、ポチの亀頭さん、きゅつ♡ おうつ、わお、つふうう♡ へつへつへつ♡ ご主人にあつあつオチンポ、包んでごし、ごし、つひつ♡ してもらうの、すき……えへ、あっキンタマどくん♡ して、ぴん♡

(24:42)

わう～ん♡ ご主人っ♡ ポチ、またちんちん♡ しちゃった～♡ ポチの面倒、見てくれるよね、
だってご主人は、ポチがオチンポおつきくしちゃったら、いつでもオチンポ握って、キンタマ袋がた
るん♡ って垂れるまで、最後の一滴までお世話してくれる、ポチの、ポチだけのご主人だもんね
……わうんっ♡ ご主人、ポチね、ご主人のこと、だ～いすきっ♡ あつ、おちんちん出したまんま飛
びついたらダメだよね、わうう、ごめんね、ご主人、おすわりするから、ちんちんして♡ ちんちん、
ぴんっ♡

第2話 リーダーウォーク

☆早朝、「ご主人」が目を覚ますと、血相を変えたポチが飛びついてくる。涙まじりの声で、「ご主人」に自らの窮状を訴えかける。

(00:01)

.....わんっ、わんっ、わんわんわんっ！ どっ、どうしようっ、ご主人！ ポチ、死んじゃうかもしれない、ポチ、あのねっ、ポチの身体、へんだよお、わう～ん！ やつやだよおっ、ポチ死んじゃつたら、ううっ、ぐすぐすっ、ご主人にもうなでなでしてもらえない、ご主人のことまもってあげられない、ご主人と一緒にいられないよお～っ！ やだやだ、ご主人っ、ポチのこと大丈夫大丈夫ってしてっ、いつもみたいにポチのほっぺたむにむにして、髪の毛わしゃわしゃしてだいすきだいすきつてして～っ！

☆「ご主人」に撫でられ、少しづつ落ち着きを取り戻していくポチ。声を上ずらせ、「ご主人」にすりつきながら、赤裸々に告白する。

(00:54)

わふつ♡ ん、わうう、わふふ、ご主人のなでなでだあ、わお～ん♡ うんっ、すーはーして落ち着くねっ！ すう……はあ……ふうつ。えっとね、あのねっ、ポチ、あの、昨日の夜、ううん、昨日だけじゃなくてずっと、おちんちん生えちゃってからずっとなんだけど、あのね、あのね？ おふとんに入ると、おちんちんがなでなでして♡ さわさわして♡ ってむっくり大きくなってきちゃうから、ご主人にミルク出させてもらったのまねして、ごしごしってしてるんだわん♡

☆ポチはときおり自らの股間に目を落としながら、ぽつぽつと語る。不自然に膨らんだズボンは淫らな行状を思い起こさせ、無自覚な興奮がポチの呼吸を荒くさせる。

(01:56)

うん、ご主人もまねしていよ♡ だって、わう♡ おへそにぴーんってはりついたおちんちん、よかつたね、きもちよかったです♡ って甘やかしてると、優しいご主人のこと思い出して、ふわふわ温かい気持ちになって眠れるの♡ それで、それで、へつ、へつへつ♡ 朝はあ、おちんちんぴくぴく♡ おズボンもこって持ち上げて、おちんちんがめざまししてくれるんだ♡ それもとってもうれしくて、だって、はふつ♡ おちんちんおつきかったら、ご主人だいすきてことだもんね？ わふふ、ふ一つ♡

☆そこまで言うとポチは突如眉をひそめ、悲しげに声をこもらせる。未熟な身体の反応を受け止めきれず、いじらしく「ご主人」にすがる。

(02:53)

うつ、でもつ、今日もいつもとおなじ、おパンツぎゅうぎゅうでおちんちんさんおはよう～♡ っておめめ開けたのに～……へんなの、おパンツがたぶんたぶん、っていって、ぐすっ、わうう、ポチ、

こわくて見てないの、おっ、おちんちんから、へんなの、寝てる間に出ちゃった、って、おトイレにも行けなくて、それでっ！ うう、ご主人っ、くう～ん……

☆粘度の高い濁液で満たされ、青々とした臭気を放つポチの下着の裏側。沈む声とは裏腹に、血色のいいペニスは何恥じることなく反り立つ。

(03:37)

あっ、わうわうっ、ご主人、ポチのおパンツ、下ろしちゃうの？ ずるずるって……わお、おんつ♡ お、おちんちん出た、わんっ♡ ほらほら、やっぱり、へんだもんっ♡ かってにお勃起して、オチンポになっちゃってる、おちんちん♡ の先っぽから～、あっあっ！ 見て、すやすや垂れてるおきんたまぶくろまで、ねと～っ♡ 黄色っぽいの、ねばねばのお汁が、糸引いて絡んで、にちゃつ♡ ってへぱりついで♡ おせーしそくりなお野菜の匂いまでしてるのに、きもちよくない、怖いよお、きゅふうん♡

☆それが生理現象であることを「ご主人」に教わるポチ。安堵のため息もそこそこに、みなぎったペニスを震わせて親愛を伝える。

(04:32)

……えっ♡ これ、ほんとにポチのきんたまミルク、なのっ？ なんでなんで、わうっ♡ ポチ、おちんちんごしごしばぽかしてただけで、出る～っ♡ ちんちんいく～っ♡ ってなる前におやすみしゃってたよ？

(04:55)

……え、わおっ、そう、なんだあ、ポチが寝てる間も、おちんちんさんぶんぶんぶん♡ ってして、ご主人だいすき♡ がぎゅ～ってキンタマに集まつくると、びゅっ♡ 自分でお射精しちゃうんだあ……わう～♡ かしこ～い♡ えら～い♡ 寝てるときにおせーし発射♡ しちゃうの、「むせい」っていうの？ わふふ、ポチ、これからもいっぱい「むせい」、がんばるねっ♡ だって、いっぱいお射精するの、ご主人だいすき～♡ って、おちんちんさんで伝えることだもんね～、わふんっ♡

☆不安が晴れると、ポチの「ご主人」へのひたむきな偏愛が顔を出す。鼓動を抑えきれなくなり、熱っぽい吐息ごと口づけに閉じこめてしまう。

(05:51)

はっ、はっはっ、えへっ、ポチ、ポチもっ、おちんちんさんに負けないわんっ♡ ご主人、ぎゅ一つして、抱っこして、お口出してえ……はむ、っぷう♡ ちゅ、くちゅ、むみゅ……うあ、わふっ♡ わふふ♡ はずかしい、ね♡ 人間って、こうやって唇と唇くっつけて、すき♡ って言い合うんでしょ、へんなのっ♡ でも、でも、ポチもう人間だから♡ わんっ、ご主人と「ちゅう」したい、ご主人と向かい合ってお膝の上に抱えてもらって、もういっかあい……はーっ、はーっ、ふ、ちゅう♡

☆ポチの高い体温が抱き締めあった身体から伝わり、自然と呼吸が早くなる。骨抜きになったポチは「ご主人」に寄りかかり、耳元で声を蕩かす。

(06:57)

む……つあ、んわう♡ くうん……ポチ、温かい？ えへ、ご主人もあったかくて、近くて、ポチ、力が抜けちゃう、わううん♡ はっ、はっはっ、あ、ご主人のお耳、だあ、あ～……はっはっ♡ ご主人、ご主人ご主人っ♡ ポチねー、ご主人すきっ♡ 考えるだけでオチンポ、わふ、う～♡ かちかちの棒になって、すやすやしても勃起してびゅーーーっ♡ どびゅぶう～～っ♡ 夢精でねつぱり、キンタマ袋ごとくさ~いお精子びたしにしちゃうくらい……食べちゃいたいくらい、すきっ、わあ～ん♡

☆一匹と一人の間、抱擁を妨げるように、ポチのペニスが屹立を遂げる。ポチは「ご主人」の背に軽く爪を立て、獣性をかすかに覗かせる。

(08:08)

う～～……わ、うつ、わう♡ わふふ♡ せっかくご主人に、抱っこしてもらってるのに、びんっ♡ おちんちん硬い硬いになっちゃった、わお♡ ポチとご主人がぎゅーぎゅーちゅーちゅーしてるのがうらやましかったんだぞ♡ わう、ちんちんのくせになまいきだ～……ねっねっ、ご主人♡ まっかで、お股つっぱるおちんちんも、ご主人にちゅう♡ してほしいんだって♡ ご主人だいすきだから、ご主人が近くにいると思うとキンタマぐるぐるしちゃうから……えへへ、それじゃあ、あおむけになっちゃうわん……♡

☆尻を動かし、隆起したペニスなどという汚らしいものをごくかわいらしく振ってみせるポチ。ちらちらと流す視線にはすでに、雌犬の艶が宿っている。

(09:09)

んしょ、ご主人から離れて、ごろ～んっ♡ きゅうん♡ きゅふう～ん♡ おへそ真上に向けて、オチンポしゃぶしゃぶ待ち焦がれてうずうず♡ くんく～んっ、ご主人っ、ポチもうおつゆが溢れてきちゃつたああ、赤ちゃんミルクでべとべとのおサオがも～っと汚くなっちゃうわん、ご主人ごしゅじ～ん、へつへつ、先っぽぶりぶりしつぽぶりふり、あつ、ご主人お口あ～～ん♡ って開けてえ……ぱくっ♡

☆「ご主人」が腫脹した先端に食いつくと、ポチは口吻を尖らせて悦声を上げる。口では無邪気な感動を表しながらも、ペニスは禍々しく肉を張り出させる。

(10:01)

わおつ、おつ、おおお、～～ん♡ んつ、わおつ、わおおお♡ ごつ、ご主人っ、うう、ご主人ポチのオチンポ、食べちゃった、わふ、～つ♡ あつあつ、剥きたての果物みたいな亀頭、にい、ご主人の舌、ああ～、っう♡ あつ！ あつ、ご主人ポチねっ、ポチすごいっ、オチンポの棒がびんびんっ♡ つてしまつ♡ キンタマがたっぷり袋の中でごろつ♡ って転がって、わう～、っん♡ これ、これお精子作ったっ♡ ご主人だいすきのもやもやが、きんたまの中できとぎと真っ白ザーメンに、なつた、あう～っ♡

☆粘膜の上で躍る「ご主人」の舌先を目にしたポチの瞳に、獰猛な色が差す。無垢な思い出を肉竿に注ぎこみ、ふんふんと鼻息を噴き上げる。

(11:04)

あつあつ先、先、っぽ♡ つやつやぬるっとした先っぽ、わふう～っ♡ ご主人の舌が、ちゅる、ペろつ♡ って、はっはっはっ♡ ご主人、ねーご主人っ♡ ポチが犬のときも、お腹見せたらもふもふもふつ♡ って撫でてくれるの、好きだったあ、わんつ♡ ふうつ、ふーーつ、つふつ♡ 今度は人間になって、おへそ見せてご主人の舌先でなでなで、ぺろぺろ、おおお、オチンポお～っ♡

☆繊細な舌の刺激で新たな感点を見つけ出すたび、持ち上げた膝を震わせるポチ。亀頭のくびれを深くし、容赦のない奉仕をせがむ。

(11:51)

わ、うつ、わうう♡ 亀頭だけじゃ、ないつ、わおお♡ ごっご主人、ううう～♡ ポチのおちんちん汚いのっ、先っぽ以外も、棒にも、袋にもつ♡ もつたり黄ばんだミルク汁、絡んじゃって、へっへつ、あつつ♡ ご主人にきもち～とこいっぱい見せようとして、カリ首、ぐうう♡ ってつ♡ えぐれて、わうつ、舐めて、舐めて～つつ♡

☆愛情からペニスを舐め上げる「ご主人」の姿に、ポチは思わず本能を刺激される。隠そうとしても漏れてしまう唸り声とともに、腰を揺すって何かを企む。

(12:30)

わふ、うう～～ん♡ うんつ♡ ありがとうご主人、わんつ♡ ご主人、ちろつ、れろつ♡ って、ああ、へんなお顔♡ うんつ、そうだよね、ポチのお漏らしむわむわお精子、くさ～いよね、おいしくない、よね、ぐ、うう♡ ぐるる♡ ぐるるる♡ なのに、なのにおかしいわんつ、ご主人がポチのおぼっこにお顔くっつけて苦しそうにしてる、のに、うう～、う♡ ポチおかしいよお、つ、頭がもやもやして、あつあつ、わう♡ お尻い、へこ♡ へこ♡ 握れちゃって、ご主人、お顔にオチンポ、む、ぎゅうう～、うわんつ♡

☆肉棒が「ご主人」の額を叩く感触に、征服感をたぎらせるポチのペニス。剛直が臭気を一層強く放つとともに、ポチの態度が尊大になる。

(13:32)

あつ♡ やっちやった、あう～っ♡ ご主人のお顔、ぜ～んぶに届くポチのおっきいオチンポ♡ で、へっへつ、むぎゅって潰し、ちゃって♡ ちんちんどくどく言わせるの、おめめがばちばちする、わううう♡ んつ、がるる～つ♡ どっ、どうだご主人っ♡ ポチのオチンポ、くさいつ、でしょつ♡ お顔に擦れる、オスの匂いきついごつごつオチンポ、嗅いでっご主人♡ わふふつ♡ も、もつと♡ すんすん♡ って鼻鳴らす音、ポチに聞こえるように嗅ぐ、わんつ♡

☆ポチは声を低く軋ませつつ、「ご主人」の鼻先で、頬で、汚液を拭い取る。突然の蛮行に顔をしかめた「ご主人」の表情さえ、肉竿を肥やす材料にしてしまう。

(14:24)

わ、お～、おつ♡ あ～～♡ ご主人、えへへ、オチンポ下敷きのお、ご主人のお鼻♡ ポチのいちばんくさいところっ、んふ、わふふう、オチンポの、棒とつ♡ キンタマの袋の、ちょうどま～んなか、あおつ♡ ポチがお指でごしごしてくんくんったら、香ばしくて湿っててひっくり返ってきやんきやん鳴いちゃうところ、ぐるるつ♡ 夢精のお汁もいっしょに、た～くさん♡ 嗅いでいい、わうん♡ えいつ♡ えい、つわう～つ♡ はっ、はっはつ♡

☆それでもポチのわがままはあくまで愛らしく、「ご主人」の庇護欲をそそる。ある種近親姦を思わせる背徳が、両者を盲目にさせていく。

(15:18)

ねっ、ご主人、ポチのチンポから出たお汁なんかで、きたない、くさ～いご主人つ♡ がううつ♡ ポチのびきびき肉しっぽ、もっとペロペロしてお世話してきれいに、してえ、ねっ舌出してえ、あうっ！？ わう～、わう～つ、ご主人につ♡ きんたまぶくろの始まり、舐められちゃったつ♡ そつそしたら、びきーん♡ してるチンポ棒、下から、べろお～……つ♡

☆直感的に並べる言葉に後押しされ、ポチの態度が尊大になり始める。「ご主人」を見下ろす視線が、今までのポチらしくない、欲にぎとついた色をまとう。

(16:02)

ふう、う一つ♡ これっ、これ、人間つ♡ 使ってないときでもぶらーんってぶら下がってる人間チンポじゃないと、こ～んなにれろ～～っ、おつ、わおおおお♡ 舐め上げてもらえない、わんつ♡ わう、わふふう♡ ポチ人間だからオチンポおつきするのつ♡ でつ♡ で、で人間のご主人に人間チンポ嗅がせる♡ んへっ、あれえ、でもつ♡ ご主人は人間なのに、犬みたいにポチのオチンポにお顔くっつけて、ペロペロお掃除しちゃってるね？ へ、へんなのつ♡

☆自らのすっかり育ちきったペニスを眺めて、その雄性の凶暴さに恍惚とするポチ。しゃくり上げる竿越しに「ご主人」の顔を舐めるように見回し、喉を鳴らす。

(16:56)

う、あっ！？ あつ、あ一つ、あ一つ、ご、主人、ふうう♡ ポチ、おつ、オチンポ、びきつ♡ ってした、あう♡ う～～♡ うつ♡ えへへっ、すごいの、カリ首が、ぶとくてぱんぱんになって、あ～、オチンポって、こんなあ♡ 興奮すると傘が開くみたいに、亀頭全体ぶくつ♡ って、すごいすごい、わんつ♡ 何段階も、ばっきい……はっはつ♡ はっはつ、はあ♡ かっこいい、オスう～♡ って感じのオチンポ、の横に、ポチがオチンポペロペロさせるから困っちゃってる、ご主人の顔、お～……♡

☆ふと首をかしげ、沈黙したと思うと、ポチはあたりを嗅ぎ始める。得意げな声とともにペニスを反応させ、「ご主人」の性感の高まりを見抜く。

(17:54)

ってあれ、う、ん～～？ ……えっと、お鼻、鳴らして、ふんふん、ふんふん、んつ、ふう～、もつかい、ふんふん、ふすっ、すう～……っ♡

(18:20)

わう♡ ねっねっ、ポチ、わかっちゃった♡ ご主人……お勃起、してるでしょ♡ ポチのオチンポ舐めて、自分のおちんちんかちかち♡ わふふっ♡ な～んだ、なんだ、ポチがご主人のかわいいわんちゃんだから、オチンポ毛づくろいしてくれてたのかと思ったのに、ありがとうって思ってたのに……ご主人、オスなのに、ちんちんぺろぺろだいすきなんだあ♡ 人間なのに、ポチがこうやって、ぴくぴくぴくっ♡ ってオチンポ跳ねさせるの、自分のぺろぺろのおかげだと思うと、ご主人もおちんちんの穴、ぬるぬるしちゃうんだね♡

☆支配種であることを自覚すると、ポチの鼠蹊部からペニスまで、甘い痺れに包まれる。覚えたての嗜虐で無邪気な笑みを塗り変えながらたっぷりと間を取り、ペニスに手を伸ばす。

(19:20)

ふう～ん……わう、わう♡ ポチねえ、ご主人みたいに、触ってもないのにおちんちんおつきつ♡ ってしちゃったとき、どうしたらいいか知ってるんだあ♡ わふふ♡ ご主人の～、ポチのオチンポぱっかり硬～くなつてするい♡ がまん汁出してするい♡ びくびく♡ ってしてるおちんちんに、教えてあげる、わん♡ ご主人、お口離してね♡ んつ、見ててえ、オチンポに両手、持ってって～……ごしごし、ごしつつ♡

☆ポチの躊躇のない手つきは、否応なしに「ご主人」を魅了する。一瞬で射精の体勢を整えたペニスから逆流する快楽が、ポチの喉を裏返させる。

(20:12)

わお、わつふう～～、んつ♡ すごっ、これすご、ばう、ばうばうっ♡ ご主人に見られながらオチンポ、いじる、つとつ、おおお♡ ぴゅっぴゅっぴゅっ♡ お腹におつゆ飛んじゃう、すぐにオチンポの奥、むずむずしはじめて、わう、う、うぐっ♡ ねつご主人も、目、離せないよねつ、ポチのオチンポくぎづけで、おいしいもの見たときのよだれ、出てる、舌先に集めて、ふと～いオチンポ、ペちゃペちゃ、あつ♡ 舐め回したい、オス犬オチンポ、味わいたあ～い、わうう♡

☆はち切れそうなペニスとは裏腹、余裕たっぷり頬を緩めて、鈴口を差し出すポチ。いざ「ご主人」の舌に擦り上げられると、尻を震わせて悦びの声を上げる。

(21:05)

えへっ、えへへ♡ いいよ♡ でも先っぽだけ♡ わおつ、おつ、オチンポ棒はごしごいでいそがし、つ、から、わお、おほつ♡ しごいただけ、「おなにい」しただけ濃い汁出てくる、オチンポ肉割れ目、よだれまぶした舌ちょっとだけ出して、ぺろ……つ♡ わつ♡ わお、一一つ♡ ざらつた♡ チンポの穴ざらって、こしゅ、られて、へつへつ♡ んへつ、オチンポイきそつ、なつちやつた、ううう♡ でつ♡ 出てるでしょ、ご主人つ、味、しょっぱいだけじゃなくてお精子混じつた、どろどろのつ、わほお～つ♡

☆どこまでも強欲になっていくペニスの要求に応えて、ポチはまた一段階、手を速める。全身がペニスに負けじと反り返り、なのに切つ先だけはまっすぐ「ご主人」から離れない。

(22:03)

わうつ、わう、出るつ、出る、かける、わんつ♡ ご主人、ん～～つ♡ ポチもうおトイレにぶりゅぶりゅさせてもらうだけじやキンタマすつきり♡ できない、悪いわんちゃんだからご主人に、お顔につ♡ おトイレに出す汁いく汁臭い汁つ♡ ぶつ、ぶっかけつ、ご主人お顔、チンポのおトイレ、あつあつ人間おトイレオナニーミルクべちゃべちゃ引っかけ、うう～つ、うつ♡ 身体ごとオチンポびーんつ♡ って反り返って、ポチい～つ♡

☆「ご主人」の確かな愛情をペニスの先端で感じ、ポチは絶頂する。その卑しい悦感が睾丸を搾り上げ、有り余る勢いで「ご主人」の顔に濁流を叩きつける。

(22:49)

う～～♡ うう～～、つ♡ ご主人つ♡ ちようだいつ♡ 先っぽちようだい、ぐるるるつ♡ 出していくよ♡ って♡ おきんたまミルク出てこい出てこい♡ ってつ、ぺろぺろ、おうつおうつ～つ♡ うんつ、うんつ、ご主人に言われたから出すねつ、ポチつ♡ ポチいくつ♡ 見ててポチがご主人の目の前で、うつ♡ オチンポぱくぱくさせてるところ、きたないの上がってくるところつ、ぐつ、ぐうつ♡ ぶっかけるところ、おつ、お、わお、わお、ほつ♡ ぶつ、ぶっかけぶっかけ、ぶっかけええ～～、えへつ♡

☆身体中の熱がポチのペニスに集まり、精となって噴出していく。逆らえない疼きにポチはただただ唸り、目を細め、涙を浮かべ、「ご主人」を思う。

(23:44)

わ♡ ふ～～つ♡ ふう、一つ♡ はふつ、はふんつ、はふうんつ♡ イ、イってるう、ポチの、おちつ、オチンポ、どっぴゅーーつ♡ 出しつ、発射つ、ぶ、ぶつ、かけつ、がううう♡ ふーー♡ うぐ、う～♡ てへつ、えへへ、覚え、ちやつた、ポチ、夢精より自分でオチンポがしがし、「シコ」って出す♡ ほうが、わふう～つ♡ きもちい♡ 想像よりほんものご主人のほうが、どっぴゅり出る、はふつ♡ ごしゅじい～ん♡ ポチのオチンポ、どんどんかしこくなっちゃうよお……わふつ♡

☆はつきりと媚びを帯びた瞳で、淫らな所作と独占欲を「ご主人」に見せつけるポチ。ペニスと飛び出る精液を媒介として、自らと「ご主人」を不可分に結び付けていく。

(24:43)

あつ、あつ♡ ご主人、ポチのかしこいオチンポが、ご主人に舌べーってして♡ って言ってる
……ばうつ♡ ね、ね、べーってしたら、がまん汁でしょっぱくなつたご主人の舌に、はふつ、オチン
ポごしごしごし……びゅつつ♡ あうつ♡ ねっ、わうう♡ 摺りたてオチンポ穴汁、ちょっとだけぶつ
かけ♡ オチンポよくしてくれたからいちばん新鮮なの、ご主人にあげるつ♡ わふふ♡ ご主人、
ベロにポチの赤ちゃんミルクなんて乗つけて、かわいい、わう♡ あつ、ご主人♡ そのまま舌、
べーって出しといてね♡

☆生来のバネを活かして跳ね起きると、「ご主人」に単なる親愛の情の発露ではすまされない濃厚なキスを施すポチ。精液の味に背筋を痺れさせ、隙間なく身体をすり寄せる。

(25:43)

そしたら……えへ、えへ、ご主人の舌めがけて、ポチもべー……つ、ぴちゃ♡ れろ、れるる、ん
る、んわう～～、ふつ♡ もお～ご主人♡ なんで、にが～い♡ くっさ～い♡ 脂が浮いててこつてり
～♡ 舌に絡んで、んぐ、ぐつ♡ はへえ～♡ なかなかお腹に落ちていかない濃厚キンタマゼリー
♡ な～んて、顔にへばりつけてるの♡ わうん♡ 忠犬ポチが、ご主人のお顔ペロペロ掃除してあ
げる♡ ご主人はお口開けて、動いちゃダメなんだからな～♡

☆ポチはわざとらしいほど口腔に溜まった唾液を鳴らし、「ご主人」に聞かせる。犬らしく慣れた首の動きで、「ご主人」の顔を汚す濁汁を舐め取り、かいがいしく口元に運ぶ。

(26:42)

んるう……ん、んあ～、ん、ふ、ぶちゅう～♡ ふ、あ、ご主人、人間なのに、ポチのオチンポが、
びっくんつ♡ ってして、塊みたいにずびゅずびゅ吐き出したお汁で、オチンポのにおい、ポチ
のお……ほら、まゆ毛も、おでこも、くひびるのまわりもお♡ あ～う、れろ、むちゅ、ふ……あ♡ えへ
～♡ ご主人だいすきだからってえ、オチンポさんがんぱりすぎなんだからなあ♡ はふつ♡ はふ♡
ご主人ぎゅーってしちゃう、ねつねつポチいっぱい出せてえらいよね、ご主人っ♡

☆「ご主人」の肩に頸を乗せ、まどろむように頬を寄せるポチ。ふと犬歯を見せてにかりと笑い、「ご主人」の耳元で甘ったるい声を出す。

(27:42)

くう～ん、わふんつ、ご主人～……あ♡ ご主人のお耳だあ、わう～……♡ ねっご主人、ポチ気持
ちよかったです、ご主人にふくふくの亀頭さん舐めてもらえるのすきわん♡ ふ～～……ご主人から
は見えないかな？ ポチのおちんちんお元気汁♡ ご主人のお顔にびゅ♡ できなかつたぶん、お
床にべちゃあ♡ きたないきたないマーキング跡つけちゃってるからあ♡ ポチのわがままオチン
ポお世話するのご主人のやくめだから、後でいっぱいペロペロお掃除しなきやだめだわん？

☆ポチは「ご主人」の火照りを煽りつつ、自らもペニスをいきり立たせる。疼く熱を「ご主人」に押し付け、いたずらっぽく笑う。

(28:39)

わふふ、上手にできたらご主人も、ぴっくんぴっくん大興奮♡ してるおちんちん……ポチのおも
らしおせーしおしつこ♡ 「おかげ」にしてオナニーしていーよ♡ ご主人が搾ったお汁だもんね、ご
主人もすっきりしないとだもんね～……えへ♡ ご主人、ポチでおちんちんごしごしてね♡ ポチ
も、ご主人でオチンポおっきくするわん♡ あう～、ご主人、これってもう、ちゅーだよね♡ お口開
けてえ♡ あ～～……う、む、ちゅう♡

第3話 ホールドスチール

☆「ご主人」に髪の毛を洗ってもらうポチ。鼻歌交じりの上機嫌で落ち着きがなく、泡があたりに舞う。

(00:01)

わふんわふーん♪ おーふろ、おーふろ、ふーわふわ、わしゃわしゃー、ざばー♪ わう、ご主人？ え、動いちゃだめって、だってご主人に洗ってもらうの、きもち一んだわんっ♪ えー、わんちゃんのときは～、身体が濡れちゃうの怖かったけど、もうポチ人間だから、あわあわで腕とか脚とか洗うのも、お風呂に入ってぽかぽかになるのもすきー♪

☆体表の泡を洗い流すと、ポチは身体を揺すって水気を飛ばす。微笑ましい自立心を見せ、「ご主人」の背後に立つ。

(00:40)

はいっ、シャワー、しゃーっ♪ ぶるぶるぶる……わふっ、あっ、ご主人ごめんなさーい♪ ついつい犬だったときとおんなじに、お水ぶんぶんしちゃった♪ ご主人、汚れちゃったかな……あ、そうだーっ！ ねっねっご主人、ポチにご主人のこと、洗わせて♪ えー、できるよポチにもできるよー、ご主人のことお手伝いしたーいっ♪

☆ポチは危なっかしい手つきで泡を立て、「ご主人」の身体に指を這わせる。繊細さとはほど遠く、むらもあるものの、本人はいたって楽しそう。

(01:20)

わ~いありがと、ご主人～っ♪ それじゃーえっと、ポチの座ってた椅子、ご主人にはちっちゃいのかな？ ご主人、座れる？ わふ、えらいえら~い♪ それでポチは～、あわあわのやつをぶしゅ、ぶしゅってして、おてての上で混せて、ご主人の後ろから……えいっ、もふもふ、もふもふっ♪ わお、ご主人の身体、どんどん泡で真っ白になっていっちゃう。ポチ、おふろとってもじょうずかも♪

☆ポチの邪な欲求を感じさせない自然体のふるまいのせいで、容易く急所を握られてしまう「ご主人」。溢れたか細い声を、ポチの鋭敏な耳は聞き逃さない。

(02:11)

わん、わん、お胸と～、お腹と～……それからちょっと、恥ずかしいところ、わうん♪ ……わう、あれ～ご主人、どーして今、「あ♡」ってかわいい声、出しちゃったのかな？ だって、きたないから洗わなきゃダメわん、ポチはここ、汚れちゃうの知ってるよ、だからご主人の……お・ち・ん・ち・ん♡ あわあわのおててで握っちゃっただけ、だよ？ ね、今、ポチのお指の中でおちんちん……わふ♡ ぴくぴくいってる♡

☆低くこもる吐息を存分に吹きかけながら、ポチは泡を「ご主人」の淫靡な部分に広げていく。ポチは思考を痺れさせるゆったりとしたしゃべり方で、「ご主人」を従わせる。

(03:06)

ほら、おちんちん、ひっぱって伸ばしちゃうみたいに、きゅつ、ごし、ごし……下のほうに手、動かして、たまたま、もしや、もしや……わふ♥ ご主人のきんたまぶくろ、ふわふわな泡のお服着てかわいいね♥ もっとふわふわになりたいわん？ ね、後ろのほうにもきたな～いところ、あるでしょ♥ 椅子からお尻ずらして、後ろのほうがはみ出ちゃう感じで座るわん♥ ね、ご主人はかしこいたら、できるよね♥

☆手が後ろからさしこまれた瞬間、「ご主人」は身構える。その緊張ごと、うってかわって絶妙なポチの力加減がとろかしていく。

(04:03)

……わふ♥ ご主人のおっきいオスのお尻が、椅子にちょこんと乗っかって、不安そうにふるふる震えてる♥ だいじょうぶだよ、ポチはご主人の飼い犬だわん♥ 飼い犬が飼い主に怖いことなんか、するわけないもん♥ えへ、お尻の間に、おてて、にゅるう……♥ わっ、わっ、ご主人、お尻、たっぷりだね♥ どこ押しても、ふにっとお肉がポチの指、押し返ってきて♥ 真ん中にきゅ～って曲がって降りていく桃の形……じゃあ、真ん中には何があるのかな、わふふ♥ ポチ知ってる、「きんちゅう」してる、お尻の穴、つ、ぷつ♥

☆ひっそりと息づく陰門にポチの無垢な指が触れ、遠慮がちにかき混ぜる。その度に大きさになる反応にポチは喜び、歯を舐めて潤す。

(05:10)

わう、つ♥ 輪っかになった筋肉♥ 「こうもん」がポチの指、噛んじやった♥ こわいこわ～い、抜いちやお♥ 今度は穴の周り、搾るみたいに親指と人差し指で、つねって、撫でて、きゅつきゅつ、さわ、さわあ……中指、ずぷつ♥ ……ご主人、背中の細～い毛がぞわぞわ♥ 起き上がりっちゃってるね？ ポチのお指、「きつきつアナル」でくわえちゃって、指人形みたいなかっこうで、あ～～♥ 「けつあな」ぷっくりしてる、お口とがらせて、ほっぺたむにむにマシュマロお尻、んう～♥

☆ゆっくりとしているのに逃げる隙のない、肉食獣の動きで「ご主人」を抱き締めるポチ。ペニスはとうに育ちきり、「ご主人」の腰骨に深い脈動を伝えている。

(06:14)

えへ、お指、抜いちやうわん、にゅふ……つ♥ ねっ、ご主人、ポチ、なんでこんなにお尻の言葉、知ってると思う？ それはねっ、ご主人、ね、後ろからぎゅってして、教えてあげるう……ぎゅ♥ ご主人のお部屋でえ、いっぱいご本読んだんだあ♥ はだかんぼの男の人と女の人が出てくるお話で、ポチ、ポチね、よくわかんなかったんだけど、読んでたらずっとおちんちんさんおつきく

て、びくびく止まらなくなつて♡ つ、そおつ、今、ご主人の背中にぐぐつ♡ って当たつてると、おんなんじい……♡

☆ポチは野性をむき出しにして、骨が軋むほどの力で「ご主人」を抱き締める。口調こそ幼いままだが、声色には有無を言わせない傲慢さがはっきりと現れている。

(07:15)

それ、でつ、わうう♡ 勃起♡ 勃起～つ♡ って、ポチにもわかんないけどつ♡ わう、つわう、ん♡ ご主人なら、ポチのしたいことわかってくれる、だってポチにだっこされて、心臓どきどき言ってる、わふつ♡ こう、して、腰するするずらして、もうおサオ全体がまん汁でてらてら光っちゃつてる、お、オチンポっ、椅子からはみ出た、ご主人のお尻の穴に……ぺちゅ、つふう～つ♡ ぐつ♡

☆自らの動き一つで「ご主人」を鳴かせてしまえると理解して腰をくねらせるポチ。もはや「ご主人」のことを捕食対象と見抜いてしまった鈍い輝きが無垢な瞳を濁らせる。

(08:05)

あつ、びっくりして肛門きゅつ♡ ってつぼんじゃつた♡ ご主人、「しょじょ」だもんね、お肉のくせに硬くて太おいオチンポなんか、入れられたことない、入れられちゃいたくない、でもねつ、ねつ、「チンポハメたらこっちのもん」なんだって、「一回デカチンの味知つたらメスはもうマンコだらだら濡らすだけ」なんだって、ご主人、そうなつちゃうよ、嬉しい？ うれしい、わう、ぐるるつ♡ ね、わふふ、ご主人、ダメだよお尻締めたら、ポチが腰、ぐいってして、「せっくす」でめりめり広げちゃうとき、苦しいよ、つふーつ♡

☆ポチはとうとう獰猛な獣の本性そのままで、牙をむいて「ご主人」を圧する。過剰な血流がペニスをみなぎらせ、ポチの脳内で嗜虐と性感を結びつけていく。

(09:17)

だめ、だめ、わお、セックスする♡ ご主人にポチのばきばきオスチンポ、ずぶっと最後までハメ、る、ううう♡ ふつ、ふんつ、ほらお尻くちゅつていつた、「すけべあな」濡らして、ご主人、おとなしくしろつ♡ がる、るるつ♡ 弱っついご主人、ケツ、あ、違う、「マンコ」つつ♡ 掘られそうになってるのに、ちんちんぼつて熱くしちゃつて、「まぞ」のご主人、ポチに力で勝てない、もんね？ わ、つふふ♡ ぎゅうつてされてオスのくせにマンコ、ポチに食べられたくて、身体も動かないんだ、わん～……つ♡

☆淫猥な水音を境にして、ぬるついたペニスが腸壁に沈んでいく。一匹と一人は断続的に艶めいた息を吐き出し、肉の快楽に溺れていく。

(10:21)

ほら、弱っちくておかしくなっちゃうのわかってる、くせにつ♥ ぶつといの欲しがるご主人は、ポチが「おかし」て、わう、つぐつ、しつけ直してあげる♥ 入るよ、入るよご主人、ポチのオチンポで「しょじょそうしつ」う～～、つ、ふつ、きやうつ、きゅ、ふう～、う！？

(10:53)

わおっ、わお、つぐ、つはつ、あおおお、～、ご主人の中、すごいい、入り口しかほぐしてあげてないから、びつ♥ びっくり、した「ちよくちよう」お肉、ポチの勃起チンポでみち、みち、いっぱいになつて、広がっていっちゃん、奥、もっと奥、ずるずるずる、って肛門、逆にめくれていくと、おつ♥ おおお～つ♥ って吠えちゃうね、声出ちゃう、ぐるるう、もっと、鳴いて、鳴けっ♥ あう！ わう、んおおお♥ き、くつ♥ ご主人鳴かせてちん、ちんつ♥ ケツ穴マンコ掘り、ながら、太くなる、つう、わおお～、ん♥

☆ポチはペニスを「ご主人」の腸内に馴染ませるように動かし、鼻息を噴き出す。情感を反映して、結合部からは淫液が垂れ落ちる。

(11:59)

う、おつ♥ 入る、入、つる、ず、ぶう、わおお～～つ♥ ……はつはつ♥ はつはつはつ♥ ごしゅ、じいん♥ 座ったまんま、おちんちん、受け入れちゃった、わん♥ ねつ、にゅふつ、にゅつふ、つ♥ ちょっとだけ、オチンポ抜いたり差したりすると、ポチのお股と、ご主人のお尻がぴったりくつついちゃってる、こんなにお尻むにゅむにゅ歪ませて、ずっぽりなかよし交尾してるの、ばればれだね……ふー、ふーーつ♥ ポチとご主人、合体♥ してるとこから、あたかい蜜が、きんたまぶくろのほうに垂れてきて……つ♥

☆脈動するペニスの本能にどこまでも正直に、「ご主人」に屈辱的な姿勢変換を迫るポチ。「ご主人」の無益な反論など、剛直の一振りで却下してしまう。

(12:54)

わふふ、ご主人、わう、つ♥ 真下からオマンコずぼり返すおすわりセックスも、いいけどお♥ もっと……オマンコほじるんだつ、けだもの交尾だつ♥ っていう姿勢で、わんわん「えっち」、するわんつ♥

(13:18)

ご本に書いてあったよ、四つん這いでポチが後ろでマンコ穴ほじくるの、「こうはいい」とついて、犬が「こづくり」するときの姿勢なんだって♥ はっ、はつはつ、だからご主人、腕離してあげるから、ぺったんっておててとおひざついて、わんちゃんになろうね……え？ ご主人、なにか言つた、わんつ、ごめん、ねえ、ぐりいつ♥ ぐるるつ♥ オスに口ごたえするわるいこは、おちんちんさんでケツの中、ぐりつつ♥ して、言葉しゃべれなくしゃうんだつ♥ わうつ♥

☆ポチに怯え、おぼつかない足取りで犯される体勢を整える「ご主人」。その最中もふいに尻穴に突き立ったペニスがいななき、声を抑えきれない。

(14:13)

ほら、オチンポささってるから、オマンコの壁、ぐちょつ♡ ってなったら、危ないわん♡ ポチと
せーので、おちんちんに犯されたまま、立って、わんちゃん、わんちゃん……せーの、んうつ、
ふつ、ふうつ♡ あう～、んつ♡ お尻にしっかり力入れてお肉の棒が抜けちゃわないようにしてるご
主人、かわいいかわいいいっ♡ それで前かがみになって、床に手のひら、ぺたつ♡ あつご主人四
つん這いわんわんだつ♡ ポチご主人の背中にくっついちゃう、乗つかっちゃう、がばつ♡

☆ポチは「ご主人」に覆いかぶさると、五本目の脚とばかりペニスを強直させる。慣れ親しんだ獣
の姿勢が、下敷きの「ご主人」を無意識に嘲る言葉を加速させる。

(15:12)

……はつ♡ はっはつ、は一つ♡ わううつ、ご主人つ、あつすごいいっ♡ ふ、一一つ♡ ぼつ、きつ♡
四つん這いで四本脚で、力入りやすくてお股どくん♡ うおお、ほお～、お♡ メス犬チンポ♡
ふう、～つとい、わんつ♡ ねっご主人は、ご主人はポチが勃起してくれてうれしい？ ケツマンコ♡
の中でオチンポでっかくなって、直腸にちゅにちゅ♡ って広がってるの、うれしい？ ……わうつ
♡ 答えないご主人はあ、奥♡ 龜頭先っぽ当たってるケツ奥♡ ちゅこちゅこつついちゃお♡ え
いつ♡

☆野性的な勘で、すぐに最適な抽送の速度を見つけるポチ。悦楽で不随意に動き出してしまう
「ご主人」の身体の淫蕩さをなじり、舌をなめする。

(16:09)

ちゅこ、ちゅこ、わう、つぐう、～つ♡ あ一♡ あつ♡ チンポ、動き出しちゃった♡ へこ♡ へこ♡
へこつ♡ 柔らか～いお肉でぷりぷり亀頭しごきたくてセックス、うううつ♡ はじまっ、ちやったあ～♡
ご主人つ♡ はあ、は一つ♡ ケツの中で勃起♡ どころじゃなくて、がまん汁が、糸引いちやって、
あ～♡ も～、んじゅるつ♡ ご主人がお尻ふりふりしてたら、おちんちんさん出たり入ったり、でき
ないわんつ♡

☆ポチは身体を丸めて肉感に堪えようとする「ご主人」を押さえつける。抵抗の増した雄壺にペニ
スを浸し続ける動きで、喉がこわばる。

(16:57)

わうつ♡ だいじょうぶ、わん、ご主人♡ ポチがご主人のお尻、ぐずぐずにつ♡ セックスの穴に、
んううつ♡ 変えてあげるから、ご主人はなにもしないでくんくん鳴いててねつ♡ ご主人は弱っちい
から、なにもできなくてもしようがないから、ずぼ、ずぼつ♡ おおつ、わおおおお♡ ご主人、尻たぶ、
筋肉むぎゅって盛り上がって、きゅつ、きゅふう～♡ だめ、だわう♡ 締まった、ケツ穴、も～っとむ
りやり、壊してあげたくなっちゃうわん、んつんつ、んつ！

☆浅い呼吸を重ねながら、「ご主人」の雄の部分の不全を咎めるポチ。尻穴を穿つ腰に力がこも
り、肉のぶつかる音が響く。

(17:45)

はっ、はあ、～つ♡ う♡ ご主、人つ♡ ポチがんつ♡ んつ♡ ってケツ突くたびに、ちんちん、ふるふる、ふ一つ♡ 揺れてる、わんつ♡ ううう♡ お尻掘られたオス、のっ、無駄おちんちんはっ、お肉穴犯してるオス犬の肉ほじ棒興奮させるためにかわい～く揺れる、だけ♡ ほらっ、ぱん♡ ぱん♡ ぐるるる♡ 力づく「ぴすとん」でお尻叩いてあげる、から、もっと揺らして、おちんちん許して♡ 許してえ、きやう～ん♡ って、情けなく鳴いて、ねえご主人、んん、つぐつ♡

☆完全に我を忘れたポチはにやついた声で「ご主人」に下限のない隸属を求める。獣が獲物を手の内で弄ぶように侮辱的な行動を試し、鈴口からは粘液が噴きこぼれる。

(18:38)

ねえねえねえ、あう、うう、うううつ♡ ご主人♡ ねえ、許してほしいご主人がっ、ぶつといチンポに負けちゃったからぶにぶにお尻ポチに差し出して許して♡ ってへこへこ振ってるご主人、がっ、ばううつ♡ そ～んなふうに腕伸ばしてかっこいい四つん這いしてるので、おかしいな～つ♡ ポチが♡ ご主人の頭に手、乗っけて、お床に這いつくばらせて、あげるわん♡ ほら、ご主人、「ふせ」だよ♡ あつ♡ だめなのに、ご主人にこんなひどいこと、して、ポチわるい犬なのに、チンポ、あつつう、～い、わうつつ♡

☆屈辱の証明としか言いようのない姿勢を取らせた「ご主人」を、ポチは愛情たっぷりに自らの四肢で拘束する。より逃げ場のない衝撃が雄臍を襲い、内側の肉ごと貫かれる。

(19:33)

ほらっ、「ふせ」♡ 「ふせ」、～つ♡ ポチのオチンポで、力抜けて、「ふせ」しろ、うおつ、うお、お～～んつ♡ わふふ♡ ご主人、もうお床に寝そべっちゃって、ずば、ずば、おうつ♡ ねつ♡ ねつ♡ ポチがこうやって、ご主人、えいっ♡ 上から覆いかぶさっちゃってる、のに♡ んう、ふたりともお尻だけ突き上げて、ぐちよぐちよぶつかってるお股、硬チンポとケツ、マンコつ♡ 交尾するのが本能の、「へんたい」セックス動物♡

☆ポチは自らの優位を「ご主人」にとうとうと言い聞かせる。首筋にかかる湿った息が産毛を逆立たせ、あたりは汗の揮発する香気で満たされる。

(20:22)

ご主人つ♡ ねー♡ オマンコ、ポチに掘ってもらえてきもちいねつ♡ んつ、ん♡ ご主人の、べた一って腹ばいの姿勢♡ 人間だったら「どげざ」っていってとっても恥ずかしいかっこうだけど♡ ずぶ、ずぶつつ♡ は、あう～つ♡ 負け犬のご主人はオマンコしてもらうのにちょうどいいからとってもだいすき♡ ほら、あうつ♡ 肛門裏側ピンクのお肉♡ チンポが、抜けていくのに合わせて、ケツ♡ ごと♡ はみ出て、はーつ♡ はーーつ♡ ご主人の、マゾ、マンコ、犬つつ♡

☆にわかに声をひそめ、ぞつとしない言葉を「ご主人」の耳に注ぐポチ。感情のうかがえない声とは裏腹にペニスは熱くそそり、待ち受ける破滅をありありと予感させる。

(21:15)

う♡ 負け犬オマ、ンコ♡ ゆっくり「ちつこう」広げちゃうのも、よくてえ……はっ、はつ♡ ね、ご主人、「じゃくにくきょうしょく」って、知ってるわん~？ オスになってる、強~い犬、はあ♡ ざこ犬♡ が、自分の下でしっぽ丸めてきゃんきゃん鳴いてると、ふー、ふーつ♡ とろっとほぐれたぬるぬるマンコだけじゃなくて、ご主人のぜーんぶ、食べてあげたくなっちゃうんだわん♡ わふ、つ♡ ぐるる♡ ケツ穴ぶちこまれて、内股になってるご主人の、すんすんっ、ふーー♡ メスの匂い強い、首筋とかつ♡

☆ポチからしてみればほんの甘噛み程度とはいえ、急所に歯牙の冷たい感触が伝わる。そんな危機的状況でさえ淫らに反応する「ご主人」の身体に、ポチは目を輝かせる。

(22:13)

ね、ね、ダメだよ、目開けてたら、わふふ♡ ご主人、目つぶって真っ暗になる、わん♡ 何されちゃうんだろう、汗浮いてるよ、つわう~、ぷつぶつ毛穴の立った首の後ろお、れる、んれえ……～♡ わう♡ ポチのよだれでふやけたお肉う……かぶ、つ♡ ん…………みゅ、あ♡ 食べられちゃつた♡ 食べられちゃつたあ、へっへっ、わう~、つう！？ うつうつ、う、ごしゅじいんつ♡ 首「あまがみ」されて、おまんこぐちゃつて音した♡ ポチのカリ首に、ねじれたマン肉ですがりついちゃつた、わふふふつ♡

☆ポチが息を長く吐き出すたびに、その呼気の温度が上がっていく。焼けた鉄のように熱で潤んだ瞳で、「ご主人」を睨み下ろし、笑う。

(23:17)

わう~♡ わ、うう~~♡ ご主人、も~、しかたない、わんっ♡ ね、きもち一もんね♡ 負け犬はポチにぜーんぶ食べられちゃっても、にゅぐつ♡ にゅぷつ♡ とろとろよだれこぼしながらセックスしてるオマンコの穴だけあればしあわせ♡ だいすき♡ オマンコきゅ~~♡ 弱っち~い、マゾ♡

☆暴力性と近接した欲求をちらつかせ、おののく「ご主人」の身体を堪能するポチ。ペニスはよだれを垂らしながら膨張し、穢れた水音が結合部から響く。

(23:48)

ふふ、わふふ、だいじにだいじに食べてあげるね、ご主人、んっ♡ 首も、腕も、おっぱいもお腹も、掘られてしほんだおちんちんも、がぶつ♡ がぶつ♡ ん、わお、わううう♡ ん、んぐつ♡ ふー♡ ふーつ♡ へへっ、もちろんその間じゅうず~っと、甘えんぼケツマンコはデカチンポ、もぐもぐ、にゅちにゅち、うう~つ♡ わふっ、ポチね、もう考えただけでちんちん、ふつと、お♡ わう、ハメ、腰、早くしちゃう、わん~つ♡

☆ポチの鈍い牙が「ご主人」に甘い痛みを刻む。それだけでどちらからともなく秘所をぬかるませ、まぐわう水音が下品に反響する。

(24:40)

わうつ、わうつ、はっはつ、きゅふうう♥ ね、食べられちゃったらアナル穴きつきつ♥ だもんね、んううつ♥ 歯ごたえありそうな、肩から食べる、わんつ、がぶ♥ ぶ、ぐつ♥ む、あ♥ 跡ついちゃつた、ポチの歯型、ご主人に、ご主人、うううーつ♥ ご主人がポチのエサっていう証拠つ♥ ポチの前でふりふりケツ振ってチンポいじめるマゾエサ、むずむずさせるオス「せーよく」のエサ、ポチのエサっ、全部、ぐるるるつ、ぐるる、ううう～～♥

☆ポチは前後不覚の中、未熟でひたむきな独占欲をむき出しにして、「ご主人」にひたすら腰を打ちつける。震えの止まらなくなった「ご主人」を包みこみ、吠え声を上げる。

(25:34)

わっ♥ わううう♥ あつあつご主人、ポチっ、ポチい、キンタマおかしい、キンタマ壊れ、りゅ、暴れてる、わおつ♥ わおおおお♥ んじゅるつ、がぶう、お口届かないお尻の奥、マンコつ♥ 奥までポチのにする、へっへつ、へええ♥ ケツマンコにキンタマくさいどろどろミルク汁でマーキングする～♥ ってつつ♥ 「こうがん」が丸まって上がって下がって、あつ、わう、出る出る、出す出す♥

☆絶大な快感に喉を濁らせ、思わず感極まるポチ。「ご主人」にすがりつくように肩口を噛み、大きく腰を跳ねさせて膣内射精する。

(26:16)

ご主人、ご主人つ♥ イグ、イっぐポチイク、ポチもうちんちんびくびくいって止まらなくなって、ううう、ぐすつ♥ 受け止めてご主人、ご主人ポチのになって、ポチのオチンポに負けて、いつ、いく、いっしょにイって、わう、わう、わうわうわうわう、わふつ、噛むから、肩噛んだらびゅーー♥ だから、あつもうおちんちん穴のすぐ下までどろどろ來てる、チンポイってつ、イって、ケツもイケつ♥ あつ、あーつ、ご主人、うう、あ～、がるるるるる～～つ……がぶつつつ♥

☆ポチは腰の昂りを排熱するごとく、低く長い息と重厚な精を吐き出す。つま先立ちでふくらはぎを硬直させ、全身の力加減を失って震える。

(27:11)

……ふーーーーつ♥ ふう、うーーーーつ♥ うううつ♥ うううう～～、つ、んつ、ぐつ♥ 出るう～～、う、出す、つう、わううう～～、チンポ穴開きっぱなしで、ぶびゅーー♥ びゅう～～♥ って、つでつ♥ 出て、つ、一回一回の射精つ、信じられないくらい、わう、わふつ、長い～～、わんつ、わおつ、はぐつ、あむうつ♥ おつ、おちんちんさん、もっとがんばれ♥ 大量に、きんたまのお汁、つ、出せえ～～、つふうーー、チンポつ♥ チンポ、チンポお、うつうつ、う♥

☆放精の勢いは弱まりつつも途切れることがない。ポチは鼻面を「ご主人」に押しつけ、言い返せないのをいいことに一人よがりな言葉を吐く。

(28:02)

うう、～～♡ もつ、ポチ、止まらないかも、しれない、んつ、ねっご主人つつ♡ ポチご主人にひどいことして、犯したり、噛んだりしてるのにちんちんたいすき汁つ♡ ずーっと出るつ♡ ぐうう♡ご主人が負け犬なのが、わるいっ♡ こんな、首筋、ふんつ、ふんふんつ、中に出されてよけいに甘い、女の子みたいなにおいさせる、ご主人♡ わ、つふつ♡ 出る、もっと、出す、ポチのオチンポのくっさいの、で♡ 塗り潰して、おトイレのにおいにして、やるうう.....わうつつ♡

☆病熱に浮かされたように、うわごとめいた調子で語りかけるポチ。危うい言葉は「ご主人」を素通りして、ただ汚らわしい獣の営みに還元していく。

(28:59)

ご主、人、あうつ♡ よかった、ね、はふうつ♡ ぽっかり空いたお尻オマンコ、もったりにちゃつく小麦粉ザーメンで埋めて、ポチにイってもらえて♡ 自分も、わうう、お射精びゅーつ♡ された瞬間、ケツ穴「あくめ」♡ イってた、わん、肛門絞って、お腹の中にぬるぬるお肉、きゅううって吸い上げて♡ ねっねつ、オチンポほじられ穴に♡ オマンコほじほじ棒♡ がつ、ハマったまんま、だから、わお、お～♡ おっ、お♡ ポチ腰かくかくして、ケツマンマウント交尾終わらない、ふーつ、わふー、う♡

☆視界をくらませるほどの大幸感に襲われ、ポチの勃起は収まらない。口吻をすりつける動きばかりが無垢な仔犬を思い出させ、背徳まかせに交合は深まっていく.....

(29:55)

.....あ♡ ポチ、ご主人と交尾、しちゃったんだ、わううう.....♡ うれしい、わ～ん♡ わふ、わう、うれしいから、勃起、おせーし出したのに、ぜんぜんオチンポふにやふにやしない、わんっ♡ ね、ご主人、ご主人、もうポチたち、どっちが強いかわかつちやつたから、もう、お手とか、おかわり、みたいに、オマンコ♡ って言つたら、ご主人はケツ穴ぬるぬる濡らして、ポチはすぐにちんちんおっ立てて♡ すぐ「せいこう」するからね♡ えへ、えへっ、じゃあ、ポチからご主人に命令わん.....オマン、コつ♡

第4話 マズルコントロール

☆互いに四つん這いの姿勢で向かい合う、ポチと「ご主人」。激しく威嚇を交わしたと思うと、闘犬の要領でぶつかり、いともたやすく「ご主人」を転がしてしまう。

(00:01)

がるるるつ、がるるつ、ばう、ばうばうつ！ いくぞ～っ、ご主人、ポチのとっしん、受けてみろ～っ、えいっ、どーんっ！

☆ポチはあおむけに倒れた「ご主人」を見下ろし、忍び笑う。余裕たっぷりに舌をなめずるポチの顔には、幼いつくりには似合わないやらしい笑みが浮かんでいる。

(00:20)

……わふ、ご主人、だいじょうぶう？ また、ごろんって倒されちゃったね～♡ ポチとたたかいごっこして、ぶつかって、ひっくり返されて♡ 四つん這いなんて慣れてないし、ポチのほうが力が強いから、また負け♡ わうわう♡ これじゃ、今日もポチが「かいぬし」だね♡ 「わんちゃん」は「かいぬし」のこと聞かなきゃダメだから……ご主人、おすわり♡ わふふつ♡ 早くしてほしいぞ♡ ポチがぷんぷんってならないうちに、早く♡

☆ポチはいまや、犬に芸をさせることの意味を完全に理解している。屈託のないポチの声色が、命令する側とされる側の力関係を人間の「ご主人」に思い知らせる。

(01:15)

……よしよし、わんちゃんのおすわり、脚を四本とも地面につけるのが大事、だったよね♡ それじゃ、次は、お手♡ わう、ポチのおててに、ご主人の手、ぽんっ♡ えらいえら～い、ご主人っ、わんわん♡ はい、反対の手で、おかげわり♡ ね♡ 負けちゃったのに、ご主人、上手だわん♡ 頭、なでなでしてあげる～♡ よ～し、それじゃ、あれ、やろうね♡ わふふ♡ おててをグーして、両方お胸の横に持ち上げるポーズ♡ すぐに動けない姿勢で「ちゅうせい」を示す、わんちゃんのだいすきな……ほらご主人、ちんちんっ♡

☆無力に柔肌を晒す「ご主人」の姿を舐めるように見回し、暗くほほえむポチ。なにくれと言葉を並べてはいるが、熱を帯びた視線は「ご主人」の局部を離れない。

(02:26)

わう～ん♡ ご主人って本当にわんちゃんごっこがじょうずだわん♡ わふっ、人間だったら「みじめ」でそんなポーズできないもんね♡ お胸もおなかもさらけ出すちんちん芸、ご主人のいろいろ、見えちゃう～♡ いろいろ……ポチに毎日負かされて、負け犬～っていう自覚が芽生えてきて♡ おうちに帰ってきたとたん、はだかんぼ♡ お外だとお服着てかっこいいのに、ポチに負けて、命令されて……わふふ♡ わんちゃんはいつでも、ポチといっしょにふにふにはだかんぼだもんね～？

☆「ご主人」の身体が抗いがたい衝動に侵されることを、ポチは完全に予測している。口ばかり咎めていながら、動き出しそうな指をなんとか留めている。

(03:24)

だから、ご主人、お股の間とか、ぷるぷる、ぶらぶら、ちっちゃなしつぽ～……わう～？ あふふっ♡ ごしゅじ～ん♡ ポチ、「おちんちん」の命令はしていないんだけどなあ～♡ きもちいい？ ポチにふにやふにやおちんちん、視線でなぞってもらいたいながら、オチンポ～♡ って、おサオが持ち上がってくところ見せつけるの、きもちいいわん？ わふふ♡ もお～♡ ご主人が返事するより先に、ぴっこ、ぴっこ♡ おちんちんがうんうんうなずいちゃってる♡

☆ポチはしつけと称し、屈辱的な動作を「ご主人」に強いる。人間の誇りが歪んでいくのに伴って手の中で形を変える「ご主人」のペニスと、顔を交互に見やる。

(04:15)

しかたないなあ♡ ほら、芸の続きしよっか～、ご主人♡ いい？ ポチがご主人の足の真ん中に手を差し出したら、はい、おちんちんっ♡ えへ、ぼてつ♡ って手のひらに乗ったおサオ……ぎゅ♡ えへへ、ご主人の負け犬オチンポにも、しつけっていう大事な使い道があってよかったわん♡ わうっ、ぐに、ぐにい♡ わ～っ♡ もう勃起したと思ったのに、どんどんごつごつ♡ びきびき♡ 男の子の形に変身してる～♡ ポチのおてて、すべすべ？ ふにふに？ でも……うつとりしてオチンポ、強く引っ張っちゃって、ぐいっ♡

☆尊大な言葉を、ポチはさも親愛の告白のように甘ったるくうそぶく。より巧妙に、「ご主人」の肉体に権力構造を染みこませていく。

(05:23)

わう、わうん♡ すご～いご主人♡ おちんちん引っこ抜かれそうになっちゃっても、ちんちんの姿勢崩さなかったね♡ わおつ、ふふふ♡ わんちゃんのしつけは、こういうのが大事なんだって、ポチべんきょうしたよ♡ ご主人がだいじだいじ～に思ってるところを握って、押さえつけて、でもポチの気分一つで好きにできちゃうんだぞ～♡ って、「かいぬし」には逆らえないっていうのを、ご主人の身体に覚えてもらうんだあ～♡ わん♡ ご主人、覚えた？ ポチになんでも言うこと聞かされちゃうんだって、学習したわん？

☆ポチの腰で、ふいに情欲が燃え上がる。にやにや笑いをまぶした声で「ご主人」に難癖をつけ、不安定な身体を小突く。

(06:20)

……あ♡ 何、その目♡ わふふ♡ まだ人間気分が捨てきれてないみたいだわん♡ はだかんぽなのに♡ おちんちん差し出して、抵抗する気もないのに♡ ポチのこと、まだご主人のかわいいわんちゃんだと思って、「くつじょく」感じて、恥ずかしがる目～……ごしゅじいん♡ ちんちんポー

ズ、足の裏で踏ん張って、とってもバランスとりにくいよね♡ まっすぐ立ってるのおちんちんだけだわん♡ だからこうやってポチが肩、押しちゃえば～、えいっ♡

☆倒れ、無防備な腹部を晒した「ご主人」を楽しげになじるポチ。一言一言に従わせることで、「ご主人」の意識に甘い毒をしみこませていく。

(07:12)

わう～っ♡ ご主人どさどさって倒れちゃった♡ おへそ天井に向けてごろんするの、うれしい？……ねっ、でもポチ、ご主人に休んでいいよなんて言ってないわんつ♡ ちゃ～んと、寝転がつてもちんちんつ♡ お腹丸出し降参ポーズ♡ おてて固めちゃって動き取れないくせに、おちんちんだけうれしいまっすぐ気をつけっ♡ お肉のしっぽ立て立てしてきもちいいね、ご主人～♡

☆ポチは「ご主人」に、赤々と反り上がったペニスを見せつける。ペニスが勃起しているという事実だけで、「ご主人」を従わせてしまう。

(07:57)

はっはっ、はっ♡ そ～んな状態で、ポチのこれ見たらすっごい♡ なんかご主人「きょういく」してたら勝手に皮むけて、びくびくあつあつ亀頭さん勝手に出てきちゃうようになった、キンタマぶらぶら反り返りチンポ♡ んひっ♡ 見てる見てるう♡ 肉サオ先っぽくんくん持ち上がっててるの目に焼きつけて、自分のおちんちんもあんなに強そうな動きできたら、ポチに負けちゃわなかつたのかなって、一人前のオスのまねっこしてちんちんぴんぴん、楽しいね～っ♡ あう……よだれ、出てきちゃった、わふっ♡

☆ポチは身をかがめ、「ご主人」の局部で鼻を鳴らす。上目遣いの視線がぶつかり、ポチと「ご主人」、獣と獲物の倒錯的な意図が言外に絡まる。

(08:55)

えへへ……じゃあポチが、ご主人にちゃ～んとオスが残ってるか、確かめてあげるね♡ ぶりん♡ って上がったお尻の真ん中めがけて、しゃがんで、お顔近づけて……すんすん、すんすんつ♡ わう？ どうしたわん、ご主人♡ 犬ならお股嗅ぎ嗅ぎなんて、あいさつみたいなものだけど、人間はそんなことないから♡ 恥ずかしがるふりして、人間ごっこ♡ わふふ♡ でも結局、人間のふりしてるだけだから、犬まで「たいか」したご主人は～……えいっ、むにつつ♡

(09:53)

んおおお、くしゃいっ、くしゃいい、つひい、一つ♡ お鼻つ♡ におい、入って、くるうう……～つ、ね♡ きんたまぶくろでクッションみたいに、ポチの鼻先受け止めちゃっても、いやな気持ちにならない♡ 嬉しくなっちゃ、うんだわんつ♡

☆ポチの鼻腔を「ご主人」の淫香が満たす。吸気と呼気の境目がなくなる勢いで、犬の本能のままふんふんと鼻をひくつかせ、恍惚と頬を緩ませるポチ。

(10:17)

あつ、あつあ、っすつ、すうう、ふぐつつ♡ ぐるるる、くん、くんくん、う一つ♡ しょっぱい、甘いつ、あぶらっこい、い～……ははは、はへつ、へえつ♡ お口開けて舌出して、味がするくらい「のうこう」キンタマ臭、べろの上で転がし、へつ、へつ、オス♡ オスう♡ あーつあーつ、ポチつ♡ ご主人の蒸し蒸し小ぶりキンタマ吸いこんで、ふう～つ！

☆かと思うと、陰嚢に隠れて見えないポチの口角が、いやらしく吊り上がる。下品な所作で鼻先を使い、「ご主人」の秘所を掘り当てる。

(11:00)

す、ううう……あへ、つ♡ お、ご主人つ♡ こーんなに香ばしいオスキンタマの香りに混じってえ、はあ～……甘酸っぱ～い、肉穴♡ のにお～い、どこから漂ってくるわんつ？ えへえ、ほらポチ、お鼻でごそごそって、柔らかタマ肉、かきわけてえ、ふごつ、ふご、お～つ、わふふふ♡ ポチの湿った鼻先で、ご主人の赤ちゃんミルク袋、たぷつ♡ って持ち上げちゃった～……ね♡ ねつ♡ ポチ、今すっごく、舌べーってしたい気分なんだあ♡

☆ほどよく綻んだ穴に舌先が沈むと、「ご主人」の身体に緊張が走る。縦横に舌を走らせ、ポチは喉をかすれさせて笑う。

(11:59)

ほら、いくよ、きんたまぶくろの裏、べえ～～……ちゅふ、つつ♡ んれろ、お、わふふ♡ ぎゅうつてお肉が盛り上がって、そのあと一気に奥にひっこんでる、あ・な♡ ポチペろぺろしちゃうわん♡ にちゅ、れちゅ、んちゅ、べえつ♡ えへ～♡ なんだかしわしわになったお肉の一本一本にしょっぱくて難しいお味が染みこんで、おおつ、わお～～んつ♡ ポチのキンタマの好きな味い、ちゅつ、ちゅふ、んるる、ぐるるうう♡

☆ポチは「ご主人」の羞恥を煽るだけのために、とぼけた調子でわかりきった質問を投げかける。唾液が言葉尻を溶かし、どこかしら舌足らずなしゃべり方が背徳をかきたてる。

(13:07)

ええ～、つる、るる、ふちゅあ、あう～♡ ご主人この穴何かなあ～♡ ポチのべろ先でつつかれるときゅんきゅんきゅんつ♡ って縮んで真ん中盛り上がりっちゃう穴あ♡ なのに生温かいシロップ垂らして、ぺるるつ、ふ、つちゅう♡ 舐められるときもちいんだぞ～って誘ってるあ・なつ♡ それに、上目づかいで見えてるよ♡ にゅつふふ、舌、ぬぶつ♡ つあ、あふ、穴に滑りこませちゃうと、ご主人のおちんちん、くいくい手招きして、ポチにきて～、って、へ、言ってるみたあい、うう～……♡

☆ポチは「ご主人」の自由意志で身体を差し出させたほうが屈服に近づくことを知っている。羞恥を感じてひくつく肉穴を想像し、ポチのペニスは亀頭をたくましくさせる。

(14:20)

ね、ご主人♡ ポチにこの穴、ちょうどいいっ♡ ね♡ ポチ、お股でびきーん♡ 肉筋ほじほじ棒使っちゃうから♡ ご主人は自分で、わつふふ♡ 確かめやすくするんだわん♡ この、くっさ~いオス汁詰めてるの忘れてだらしな~く垂れ下がってるたまたま、両手を添えて、持ち上げてえ……えへ♡ えへへ♡ ご主人、脚広げてキンタマたくし上げて、楽しそうだねつ♡ おふとんみたいに、びくびくおちんちんにタマ袋乗つけちゃってえ……わう、っ♡

☆ペニスが肉穴に飲みこまれていくと、いやが上にもポチの腹筋に力が入り、感極まる。初めての時とは比較にならないスムーズさで交合が果たされ、ポチは軽くのけぞる。

(15:12)

えへへ♡ ご主人♡ ポチが腰、突き出しちゃったらっ♡ 入っちゃうんだから、また負けちゃうんだから、なっ♡ 息吸って、すうう……そ、れっ、にゅ、ぶつ♡ あうう、う♡ う~~~♡ これっ、この、お外よりあったかいお肉に包まれていく、感触、わおつ♡ あ、肛門舐めでほぐしたからっ、ずぶずぶ入る、簡単に犯されちゃう、ゆる穴ガバマンコ、残りは一気にいく、わんん……ふうう、ぬふ、う~~~、うおつ♡

☆反動で「ご主人」の胸に倒れこみ、仔犬らしく手のひらの愛撫を求めるポチ。飼い主と犬の親しげなコミュニケーションの間にも、接合部は親密な水音を奏でている。

(16:07)

うつ、ううう♡ はいった、わんっ♡ ……わふふ♡ ね♡ ご主人っ♡ はー、はあーっ♡ やっぱり、「えっち」の穴だったね♡ 今日も、おかげで交尾、しちゃったああ……♡ あうっ、う~っ♡ ポチ、ご主人のお胸に、ぽふっと飛びこんじゃうっ♡ ご主人、ぎゅってして、ほめてほめて、ポチ、ちゃんと「ぜんぎ」してよだれたらだら肛門オマンコ作って、オチンポハメられてえらいね♡ って、ご主人のごほうび、ぎゅう、つふっ♡ くう~ん♡ くう、う~ん♡ わう~~~♡ 嬉しいとちんちん太くなる、わんっ♡

☆接近すると、種類の違う両者の体温が混ざりあってまどろみに似た雰囲気を醸す。ポチは酔つたような目の色になって、間延びした声で素直な感慨を告げる。

(17:09)

ね~♡ ねえ、え~っ♡ ポチとご主人、のっ♡ オチンポと、オマンコ♡ 元気だね、かしこいね、うう、っん♡ ぶつといデカチンポが、ずにゅつ♡ って奥に入ってお肉の壁叩いちゃうと、ほぐほぐオマンコが、踏ん張ってずるずる、つふ~っ♡ おサオ押し出してくる、うわんっ、わんっ♡ ポチとご主人がぎゅーぎゅーしあってる間もずっと、勝手に、交尾♡ してるっ♡ えへ、「せいしょくき」っていうんだよ♡ 赤ちゃん作るところっていう意味なんだって♡ ねっ、ポチたちの生殖器、えらい、ねえっ♡

☆ポチが身を乗り出すと、より直接的で淫らな体位になってしまう。ポチの腰遣いは一撃ずつが重く、しかも無尽蔵のスタミナによってとめどなく繰り返される。

(18:07)

はっ、はっ、ね、ポチたちももっとがんばってぐずぐずえっち、しなきやダメわんっ♡ は、ふつ、ほら、ポチがぐーって前に出たら……わう、んっ♡ ご主人の、でっかいオスお尻い♡ でんぐりがえしみたいに持ち上がって、お尻の穴が上向いて、っ、わううううっ♡ ポチの身体の重みだけで勢いがついて、ん、ぐっ♡ もっと「ちつおく」の折れ曲がったところ、ぐちゃっぐちゃっ♡ って掘れる、わんっ♡

☆「ご主人」の耳たぶを撫でるポチの息吹は低く切実で、交尾に集中していることがわかる。何度も「ご主人」の好意を確かめて、ひたむきな独占欲を満たす。

(18:56)

あ、お耳も、こんなに近いんだあ……わふふ♡ セックス、しながら、らっ♡ ご主人とひそひそ話でくるなんて、しあわしえ、わんっ♡ うつ、おつ、おうう、ふ～っ♡ ねっこしゅじ、んっ♡ お尻すき？ お尻ほじってくれるポチ、すき？ んん、つぐるる♡ オマンコふわとろクリームみたいにかき混ぜて、ぱんっ♡ ぱんっつ♡ ううう～～つ♡ お尻叩いてセックスの音させるっ♡ ポチのカリ首ふとふとでっぷりオチンポ、すき、い～っ？ い、つい、ひ♡

☆もつたいぶるよう何度も息を継いで、ポチは「ご主人」の秘かな不品行を暴く。にわかにこわばった「ご主人」の身体は、しなやかな肉の檻に閉じこめられて身動きが取れない。

(19:50)

はっはっはっはっ♡ はっはっはっはっはっ♡ ……すきに、決まってる、よねっ♡ だってご主人、わふふふっ♡ お肉みっちりの棒が入りするのに隠れてこっそり♡ んっ♡ 太ももぞもぞ♡ オマンコもじもじ♡ ってして♡ 当てようとして、ポチのオチンポで掘り掘りさせようとしてる、わう～～♡ ご主人のいちばんよわ～いところ、負けたがってるところ、ポチと交尾しすぎて覚えちゃった、オスケツマンコのきもち～ふ～にっとボタン……「ぜんりつせん」つ♡

☆「ご主人」の痴態を明け透けに描写するポチ。心底「ご主人」を愛らしいと思っている口ぶりが、かえって羞恥を沸き立たせる。

(20:45)

わふふ♡ ポチが気づいてないと思ってたんだ～♡ ポチ、とくに気づいてたよ♡ かわいいご主人、わんわんわん♡ へっへっへっ♡ あれれ？ このこりこりしたところにオチンポ当たるとご主人も～っとかわいくなっちゃうぞ、って♡ おばかさんの犬みたいに舌がしまいきれなくなって、目がうつろになって♡ あへ～♡ あへ～♡ お顔とろとろしちゃうからっ♡ ご主人ここがだいすきなんだ♡ って♡ 知ってたわんっ♡

☆快感を取り繕いきれない「ご主人」を、膨れてはいても柔らかく脆い前立腺になぞらえ、ポチは意地悪く笑む。あくまで二人の共犯関係だうそぶき、「ご主人」を混乱させる。

(21:31)

あのね、オチンポは強いから、弱っちいオマンコの隠し事なんて、すぐに気づいちやうんだよ～♡ ふくふくふく♡ って膨らんで、すぐ引っかいてほしくなっちゃう前立腺さんとおんなじ♡ ご主人も、きもちくなりたがるとすぐにお尻ぷりぷりさせてポチのこと勃起させてくるでしょっ♡ わう、つふふ♡ 甘酸っぱいメスケツの香りぶんぶんさせて、いやがるふりしながらポチにどすんって倒されて乗つかられてぱこぱこ腰振ってもらえて最高～♡ って、それがご主人っていう、オマンコっていう生き物なんだ、わう～んっ♡

☆ペニスを自在に扱い、「ご主人」の前立腺に敗北感を定着させていくポチ。腰をねじり、喉を搾って感動の喘鳴を漏らす。

(22:31)

ねっ、ね、ポチだってオチンポ生えてるんだから知ってるわん、前立腺、ってつ♡ あれでしょ、オチンポがちがち～っ♡ ってさせようと思って、お尻の穴きゅうう♡ つぼめちゃったら、腰の、お、つく、くふううん♡ 熱いのが溜まってる感じがするところ……わ、わうっ♡ ごめんなさいご主人っ♡ いじってほしくてこりこり勃起してた前立腺に亀頭さん当てて思いっきり、うおっ、わおお♡ 膨らませちゃった♡ お腹苦しい♡ おちんちんつらいつらいっ♡ よわよわメスボタン切ないよ、お～っ♡

☆ポチは後ろ脚のバネを使い、的確に「ご主人」の前立腺を掘り穿つ。激感に朦朧とするご主人を舐め回し、捕食のまねごとを演じてみせる。

(23:30)

わふっ、ほらっ、ほ、らあ♡ ここでしょ、ここっ、ポチがつま先踏ん張って、腰かくっ♡ かくかくっ♡ 揺らしちゃうとケツ汁どろどろ絡んだかったい先っぽでえぐれる、ご主人、前立腺っ♡ わうっ、わうわう、ううう♡ 溶けちゃえ、ご主人雑魚前立腺掘られて溶けちゃえ、どすどすっつ♡ あ～～、あ♡ お口ぽかーんして、ぺろっ、ぺちゃあ、かわいいお顔、ポチが舐めてあげる、食べてあげる、ぱくぱく、前立腺潰れて柔らかくなったご主人のお肉、ポチが、ぺるっ、ん、ん～～、お♡

☆「ご主人」の無抵抗をいいことに、その肉体を鮮烈にたぎる情欲のはけ口にしていくポチ。自身も時折あらぬ方向に眼球を転がし、自失すれすれの淫感を味わう。

(24:32)

はっはっはっ♡ ご主人、ご主人涙、出てるぅ、あえ～っ、わふふつ♡ せつかくの人間脳みそ、ポチのデカマラ、前立腺で受け止めるのにぜ～んぶ使って全身ゆるゆる♡ 止められない、わんっ♡ ねっ♡ オマンコのスイッチ入れられちゃうとおちんちんっ、んぐ～っ♡ ふっ、おちんちんもっ♡ 溶けて～、なんだかわかんないお汁じわじわ染み出てきちゃう♡ はっはっ♡ ポチ悪い気分になるぅ♡ 泣いてるおちんちん、もっと泣けっ、わお、つぐるるるう、ざこ汁漏らしておちんちん泣けっ泣けえ～っ♡

☆腰を振りたくるほど、ポチの口から野性的な言葉が溢れ出す。真上から「ご主人」を見据え、支配を身体に教えこむつもり満々。

(25:26)

あうつ、おしおきつ、わるいこはおしおき、っぐつ、ケツ穴よだれで濡らしちゃうくらい前立腺欲しいのに人間のまねっこして隠しちゃう、わるいこのマゾのご主人っ♡ わ、う～っ♡ うう♡ ほらちんちん泣いて謝ってるから許して～♡ って、うううぐつ♡ 前立腺ぶりぶりして負けるからっ、突かれた瞬間負けケツぎゅううう♡ って締めるから許して、えへつ、へ、ええ♡ ってしてつ、ケツマンでポチのオチンポに媚びて、顔色窺って、負けマゾマンコでポチに「くつぶく」、「ちょうきょう」して、って、わおおおつ♡

☆目論見どおり身体を従わせると、ポチはふと甘い声を出す。「ご主人」の魂までも堕落に誘い、反論など許されない野蛮な抽送を繰り返す。

(26:20)

うつ、う一つ♡で♡ でも♡ しかたないんだよ、ねつ♡ ご主人がチンポに負けた恥ずかしい大股開きのオマンコポーズでふにやふにや笑っちゃうの、だって、ご主人ってオマンコつけたわんちゃんなんだも～ん♡ わふつ♡ ねつ♡ ねつご主人♡ あー♡ あー♡ なき声で緩んでる喉、力入れて、「わんつ♡」って鳴いて♡ そしたらもつときもちくなれる♡ うつ、うつ、ほら、あう♡ オチンポさんも待ってるよ～♡ わんわん鳴いちやうマゾケツメス犬さんの前立腺♡ こりこりしてほしかったら、「わんつ♡」

(27:14)

ね、ね、ご主人はわんちゃんの中でもとってもかしこいわんちゃんだからわかるてる、わん♡ ポチが耳立てて聞いといたげるから♡ オマンコで、「わんつ♡」おけつ掘られてちんちんとろけて「わんつ♡」前立腺「わんつ♡」「わんつ♡」「わんつ♡」.....わふふ♡ 息、吸ってえ～.....わ、お～～んつ♡

☆もはやその場には、互いを貪りあう二頭の獣しか残っていない。ポチは咆哮を交えながらペニスを打ち込み続け、先端からは粘り気の強い汁が射精顔負けの勢いで飛び出す。

(27:45)

うおつ、うお、うおおおつ♡ おつ♡ おおお、～んつつ♡ 鳴いちやつた、ご主人、鳴いちやつた～、ポチのオチンポで「めすおち」しちやつた、がおおつ♡ ポチ、ぶつといちんちんでご主人に言うこと聞かせた、あうあうあう、う～っ♡ う♡ ご♡ ご主人が♡ 必死にわんわんつ♡ オマンコ掘れ掘れわんわんつ♡ ってするからポチ.....つ♡ ぐう、るるる～、う♡ あつ効くご主人の弱っちい鳴き声ポチの種付け袋ふくらむちむちさせてくる、がううつ、わんわん尻ほじセックス、すつごいわん～つ♡

☆愛しいはずの「ご主人」を睨むように見下ろし、汗みずくの腰をひたすら上下させるポチ。人間の言葉を忘れてしまいそうな狂熱の中で、唸り吠える。

(28:34)

がうっ、がううう、うんつ♡ うんつ♡ うううう♡ わんわんわんって鳴くのっ、ご主人つ♡ 鳴いたらケツ犯してもらえるって、前立腺ごりごり潰してもらえるって、う～～つ♡ 人間じゃないから覚えちゃったんだつ♡ 負け♡ 犬♡ 負け犬、ううつ♡ ぐるる、犯してる犬と、犯されてる犬とどっちがえらいか言ってつ……

(29:10)

つ、違う～つ♡ 人の言葉じゃない犬なんだからきゃんきゃんつ♡ でしょ、がおつ、言うこと聞かないとケツマンコもっと食べちゃう、ぞつ、んつんつ、んふう、うう♡

☆絶頂を予期して緊張する性器どうしがきつく組み合い、わずかな摩擦でも爆発的な快感をもたらす。ポチの視界に銀粉が舞い、「ご主人」がどうしようもなく輝いて見える。

(29:28)

すっごいすっご、おおお、いっ♡ ご主人より上になりながらご主人「だく」の、ちんちん好きすぎるっ、わうっつ♡ はっはっ、はうう～ん♡ 汗だらけのお尻ならべてばっちゅんばっちゅん動かしまくるのも♡ 膣奥ねちょねちょがまん汁塗りつけてとろかすのも前立腺すり潰して急に締まるケツに肉サオぎゅーー♡ って抱っこされる、のも、わおつ、わお～つ、ご主人ご主人、ごしゅ、じんつ、うぐーーつ♡

☆所有と隣り合わせの愛欲を叫びながら、一心に「ご主人」を求めるポチ。痛々しいまで膨らんだペニスの切っ先が、どくどくと音を立てて疼き、ポチの脳を弛緩させる。

(30:10)

ご主人もうっ、けちゅまんこつ♡ ぶるぶる震えて止まらなくなって、ほらポチにいかせてほしいわん♡ ポチに濃ゆいの出してほしいわんつ♡ って、ん、んつ♡ わふふ～つ♡ メス犬アクメ欲しがって、わんっわんつ♡ ポチももうオマンコ溶かし汁噴いてお射精の練習してるしつ♡ こんなに「あいしょう」よかつたら「つがい」になるしかないわんつ、わふ、わふふふふつ♡

☆ポチは、ある意味彼女らしい無邪気な笑みを取り戻し、「ご主人」と交わり続ける。ただ一度得た凶暴さは失われることなく、「ご主人」にとって幸せな虐待には変わらない。

(30:46)

つがい、つがい、二匹で一匹のわんちゃんは、は、つぐうつ♡ オチンポわんわん♡ オマンコわんわんつ♡ ちんちんずぷつ♡ ってハメこんで完成するずーっとえっちするだけの生き物、わうっ、はっはっあっいくつ♡ つがいうれしいオス汁出るうううつ♡ ポチもうキンタマ上がってチンポ穴ぐちょぐちよでいつでもお射精できるわおおつ♡

☆とうとう「ご主人」の口から射精をねだらせてしまうポチ。雄と雌が、人間と犬が入り混じり、咆哮に似た言葉が次々溢れる。

(31:20)

ご主人はっ、メスはどこに出して、「たねつけ」してほしい、わんっ！？ えいっえいっ はずかしがっちゃだめ、え～っ 前立腺にきまってる イっちゃいそうでこりこりに硬くなってる前立腺でえ どくどくどくって熱くてくっさい「たねじる」噴射のいきおい感じたら人間やめちゃうくらいいくんだからつ がうう～、つんっ 今はポチがオスなんだから前立腺してほしかったら素直につ ケツ穴ぶぽぶぽ鳴らすより先に前立腺ほしくてくんくん鳴いて、あう、う、う……つ

☆隸属と従順、ポチと「ご主人」のいびつな心どうしが淫らしく結びついた瞬間、性器も絶頂する。陶然と愛の喜びをかみしめる太い喘ぎであたりを満たす。

(32:13)

あっ もう上がってきたチンポの中広げて種きた種きた、わ、つふううう ねつもうご主人前立腺に射精されたらポチから離れられないよねっ、わうわうわうつ がうつ ポチもいつしょ、ご主人とずっと、えへ、わふっ うついくいく、いくつ、ご主人っ 「ポチのおんな」になれっ 「ポチせんようおトイレ」になれっ 「ポチだけのご主人」になれえっ うつうつうお～っ、おんっ、おおお～～～んっ

☆ポチは射精の長さと同じ奇妙な遠吠えをして、感涙にむせぶ。もっと奇妙なことには、「ご主人」の尻も、まったく同じ感覚で痙攣している。

(32:57)

おお一一一、つ おう、つう～、んお、～ほっ、わお、うう一一つ しゃせえ、えへへへ、う一一つ って唸るとたくさん出る、あつまたちんちんの奥がぴーん してつ しつぽぴーんして耳ぴーんして脚ぴーんして、きゅふう～んつ ごっ、ご主人、もお お尻きゅ～って丸めて、前立腺「めすいき」しちゃってるわん、わんっ えへ～ お顔まっかで、かわいいっ 犊めちゃうわんっ、んにゅ、ペちゃあ～、あっポチまだ、お射精途中、だつたあ んん、ふう、～つ

☆愛らしい仔犬の所作で「ご主人」にすりつくポチ。噴精直後の獣の香気が「ご主人」の鼻をくすぐり、親密なのにインモラルな感覚を呼び起こす。

(34:06)

わふふつ ねつご主人、んっ ポチ、お射精止まったよつ だっこして、お尻おろしてぎゅ一つして わんわんっ ご主人っ、だっこ～つ、ぎゅ、つあ～～ すん、すん、ご主人すっごく汗くさいわん あれ、ポチの匂いかな？ すんすん、はふ……あうう このにおい、えっちした後のませませ汗 入れっぱなしオチンポ、硬くなる、わうう～

☆犬の本能ゆえか、ポチは過剰なまでに「ご主人」からの愛情を確かめたがる。頭を撫でられると、餅のように頬を緩め、温かな笑いをこぼす。

(34:57)

はふ～つ……♡ ねっご主人っ、ポチあったかいでしょ、毛並みふわふわでしょ～♡ まだ犬のころ、おふとんの中で湯たんぽがわりに抱っこしておやすみしてくれたの、覚えてるんだ～♡ ねっ、ご主人、そのときは、ポチのこと抱っこしながら、お尻掘られちゃうって♡ かわいいポチの忠犬メス犬にされちゃうなんて、思ってなかった、わん♡ んつ、んつ♡ ポチ、えっちするときはご主人のご主人なんだもんつ♡ えへへへえ……♡

☆ポチは「ご主人」の胸板にそっと手を添え、鼓動を確かめる。ふと笑みに差した不安も「ご主人」の言葉一つでほどけ、犬らしい親愛を示して抱く力を強める……

(35:44)

ねーっ、でも、ご主人、ご主人、ポチのこときらいになってない？ ポチ、ご主人にいっぱい吠えちゃうし、お尻も犯して、ひどいこといっぱい言ってメスイキさせちゃうけど、ポチのこと、もういやつてなって、捨てちゃわない？ ほんと？ ポチのことすき？ ポチとずっといっしょにいてくれる？ ……えへへ♡ ご主人、ポチもだいすき♡ お鼻、噛んでいい？ だいすき一ってなったら、かぶつてしまくて、えと、ポチにもよくわかんないんだけど……うん♡ それじゃお鼻出して……あ～ん、かぶ、つ♡

第5話 ブリーディング

☆早朝の爽やかな空気の中、大きく息を吸いこんで伸びをするポチ。その手に握られた輪からはリードが伸び、「ご主人」の首に繋がっている。

(00:01)

ふあ……っ、わう～ん、のび～っ♪ えへへ、ご主人、おさんぽってやっぱりいいねっ！ 空気がきれいなかんじがして、息を吸いこんだら、ちょっと青臭いみたいな、お外のにおいがしていいきもち、わうう……あっ、ごめんねご主人、引っ張っちゃったわん？

☆ポチはいたずらな笑みを浮かべ、軽くリードを引っ張る。まんざらでもない「ご主人」の様子に、早くも身体の中心で熱が形を持ち始める。

(00:33)

わふ♡ これさえなかったら、かいぬしとわんちゃんの楽しいおさんぽなのに、ねっご主人♡ ポチの持ってるわっか、ひもがついてて、反対側は……ご主人の首をぐる～っ♡ 首輪♡ ご主人を引っ張ってるのはポチなんだよ～って、えいえい♡ んふ♡ ぐいぐいってすると、ポチのほうに身体が倒れちゃって、わう♡ ご主人、ポチに「しつけ」されちゃって「じゅうじゅん」に言うこと聞いちやうご主人、かわいい……あ、うつ♡

☆ズボンに浮いたペニスのシルエットと「ご主人」を交互に見やり、ポチは深い吐息を漏らす。用心深く「ご主人」を監視しながら、草むらに分け入る。

(01:24)

あっ、もうおっきくなってきちゃった、んう♡ ポチのあつあつしつけ棒♡ 見てる、ご主人がおいしそ～な目で、見て……はっはっ、はあつ♡ あう、～♡ ポチっ、ポチびくびくして、でもおちんちんさわるとびゅーしたくなっちゃうから、むにゅむにゅ、ふにゅふにゅ、たまたま揉んでるんだあ♡ わ、おつ♡ おちんちん伸びる、う♡ えへへ♡ ご主人、そろそろおトイレの時間だわん♡ そこの草むら、一緒に入ろうね？

☆気が遠くなる新緑のにおいの中で、人間と犬を隔てる理性を溶かして笑うポチ。頬を染め、服を下ろす最中でも、片時もご主人から目を離さない。

(02:16)

はふ……っ♡ ここの草、柔らかくてすぐに倒れちゃうし、背も高くないから、ご主人とポチのこと全然隠れないわん♡ ね～っ♡ こんなところでお服脱いじゃうのって、もともとはだかんぼが大好きで、むりやり人間のふりしてお股隠してるわんちゃん♡ くらいだよね～、ご主人、わう♡ ほら、ポチが手伝わなくとも、四つん這いになって、お尻出せる？ わんっ♡ えらいえら～い、じゃあポチも、おズボンとおパンツ、まとめてずる～っ♡

☆むき出しになったポチの股間で、ペニスが強欲に身を乗り出している。静かな声で、かすかに残った「ご主人」の人間性をくすぐっては、またペニスを身震いさせる。

(03:11)

わつ♡ ご主人、いい天氣のお空の下で、お尻出してるつ♡ 四つん這いのオスのお尻、両方のお尻のほっぺたがむっちり♡ ぱりんっ♡ ってはじけそうに丸まったおっきなお尻、はずかしいのかな？ お膝くつづけてまっかつか……あ、お～つ♡ あ、あ、ポチねっ、おちんちんの穴がもう、にちゃにちやしてきちゃったあ……へつへつへつ、交尾、交尾交尾っ、あ、おへそぺたぺたオチンポが交尾、したがってるう、わんっ♡

☆「ご主人」に覆いかぶさると思いきや、しなやかな動きで尻どうしを突きあわせるポチ。股間に差しこんだ手が、この先に待ち受ける冒瀧を明示している。

(04:00)

ほらほら脚、開いてご主人～♡ お股開いておちんちんぶるっ♡ ってこぼしたら、お尻もゆったり開いちゃうから♡ わふ、ふつ♡ それ、じゃ、ポチはっ、はあっ♡ ご主人の後ろで、乗っかるんじゃない、って～♡ ご主人のお尻に、ポチのお尻向けて、お顔どうしがそっぽ向いたへんな姿勢になっちゃった♡ でも、でも♡ オチンポ、あつオチンポ、わう♡ かったい棒、ぎゅって握って、ポチ、えへへ♡ ご主人のお尻のほうに、気をつけオチンポ、おじぎさせちゃう……わ、おおお♡

☆ろくに位置を確かめもしないのに、当然のように「ご主人」の尻穴がポチのペニスを飲みこんでしまう。ポチは膝を軽く浮かせて、器用に尻を押しつける。

(04:57)

ご主人、ご主人、お尻の穴、緩めといてねっ、ううう♡ ポチのオチンポの先、っぽ、やわらか～いお肉に当たったらすぐ、にゅぽっ♡ って食べちゃえるように……しっぽみたいに後ろ向きお勃起、肛門のねちよねちよ「ねんまく」、亀頭で見つけたわんっ♡ えへ、入るっ、入るよご主人、お尻持ち上げて真後ろに、ずぶう、～～つ♡ つふつ♡

☆長大な肉竿が収まるとき、ポチは無垢な尻をぶるりと震わせて息をつく。無様な獣の体位であるにもかかわらず、性器どうしはがっちりと噛み合って、離れる気配もない。

(05:41)

あつっ♡ おっ、お尻がぺたんっ♡ ってくついた、オチンポ全部入ったつ、ふう～～、つ♡ ぐるるっ♡ うわあ、うわあご主人っ♡ 交尾、した、わんん♡ こんなわんちゃんまるだしのオチンポ「そうにゅう」、うつ、人間オチンポこんなことするようにできてなくてお尻がひょこひょこってしちゃう、のに、ケツマンコつ、中あ♡ カリ首ずっとぱりハマって、取れないつ、チンポ入ってるう～つ♡

☆ポチは本能的に独占欲を強め、抽送しながらもきょろきょろと落ち着かない。あたりを警戒しつつ、下半身のバネを活かして腰を打ちつける。

(06:23)

あう、あうっ♥ わんちゃんがお尻向けっこしてセックス、ちゅぶうつ♥ する……のはつ♥ 周りからこわい動物が来ないか、みはりながらエッチ、する、わううつ♥ だつ、だってお外♥ 誰が通りかかるかもわからない道の横で、えへへ、ご主人もポチもずつぱり交尾きもち～つ♥ うううつ♥ お尻突き上げちゃって、ほら、おまけに、お膝浮かせて、ぱんつ♥ ぱんつ♥ ぱんつ♥ あおおお～つ♥ 人間失格わんわんセックスまっさいちゅう♥ ほかの人に、見つかっちゃうつ♥

☆されるがままのご主人を愛玩するように扱い、尻腔に埋めたペニスを肥らせるポチ。「ご主人」の嬌声が強まる場所を見つけ出し、赤熱した亀頭をにじりつける。

(07:15)

もお～つ、ご主人もつ♥ ちゃんとまわり、見ててよおつ♥ あ～♥ もお♥ しょうがないなあつ♥ わ、つふふ♥ ふう♥ ご主人、オマンコ～つ♥ オチンポぶくぶくで直腸、マンコつ♥ ポチの形に「ちようきょう」されちゃうので頭いっぱい♥ う～♥ う～～♥ ってつ♥ なき声出しがお仕事だもんねつ♥ いいよ♥ ポチがチンポ、ぐりぐり、ぐりいつ♥ うう、つ♥ ケツこねながら見張ってあげるから、ご主人はケツマンよだれお肉でオチンポしごく仕事、メスの仕事つ、がんばってね～つ♥

☆途切れ途切れの「ご主人」の喘鳴を聞き漏らすことなく、ポチはペニスを抜き挿しし続ける。嗜虐欲と倒錯の入り混じった感慨で、とても見せられない表情になっている。

(08:09)

うおつ、おつ、おお♥ もおご主人つ♥ メスごっこ、じょうず、すぎいつ♥ うう、う一つ♥ ポチつ、ちんちんでつかく、なっちゃうう♥ わ、ふつ♥ でもご主人、だんだん声、がまんできなくなっちゃつてるもんね♥ 前からでも後ろからでも、こうやってお尻くっつけ交尾っこでも♥ ほら、おちんちん奥までずぶうつ♥ って入ると、すぐケツマンコお肉がきゅんきゅんつ、締まって♥ わうわうつ♥ デカチンぴったりくっついて、きもち一ところにすぐ当たって、おっお～つ♥ ってつ♥

☆ポチは肉体の反応から、穢れた獣の交尾への「ご主人」の順応を見透かし、哄笑する。笑い声とは裏腹にペニスは肉筋を浮き上がらせ、着々と絶頂への準備を整えている。

(08:58)

あつあつ、でも、おう～つ♥ う♥ ご主人このわんわん交尾がだいすきになってる♥ だいすきなポチのお顔も見れない、オチンポとオマンコだけなかよしなかよししゃうだけのつ♥ 「へんたい」セックスで、んん、後ろ向きにずばずば、ずばずばケツほじられるのお気に入り、すぎてつ、えへ、えへへつ♥ きんじょの人につ、おつきな声で交尾しないでください～い♥ って怒られちゃいそうだから、がうう、つじゅるう♥ こうやってお外で開放的「こうびけつごう」しちゃってるんだ、わんつ♥

☆緊張を行き渡らせ始めた「ご主人」の肉体を器用に圧し、ポチは運動を激しくしていく。ひとりわ
高くなった水音に負けじと唸り声をほとばしらせる。

(09:46)

わうわうわう、わうううつ♡ ごしゅ、じんつ♡ また♡ またやってる、わんつ♡ ちっちゃなケツマン
コ穴♡ イ、くつ、ためにつ♡ おっきいお尻ぶるぶる震わせて、おけつがメスになろうとしてる、う～
～、ダメつ♡ ご主人勝手に、「かいぬし」のポチのこと無視してケツ締めちゃだめ、ぐるるつ♡ ご
主人はポチのっ、ポチのカリ首ぶっくりつよつよチンポで負けるつ、マゾするつ、メスに、なるつ、ん
だつ、わおおお～ん♡

☆不随意の絶頂感にポチの腹筋が収縮し、詰まった艶声が漏れる。視界をちかちかさせながら、
睾丸を疼かせて精を送り出していく。

(10:30)

わっ、わお、わうつ！？ あっ、あつポチつ、きんたま、ぶるつでした♡ ぷるぷる柔らか陰嚢が硬
くなつて持ち上がって、ぎゅうう、つふ一つ♡ イキつ、そうになって、うう、出るお汁出るつ、作りたて
種汁膨れたオチンポ穴にどろどろ流れていっちゃう、ごつ、ご主人をメスにしちゃう、オスのお汁
がつ、ふううつ♡

☆牡の熱狂的な情欲に駆られ、「ご主人」を威圧しながらペニスを打ちこむポチ。しつこく問いか
け、半強制的に「ご主人」に種汁を受け入れる体勢を整えさせる。

(11:04)

ほらっ、ほらご主人はあ♡ ご主人は、今はエッチで頭からっぽわんちゃん、だけどつ♡ かしこい
人間だったこともあるんだから、わふつ♡ メスのお仕事、知ってる、んだつ♡ どうなつちゃう、わ
んつ、種えつつ♡ ポチの濃ゆう～い種、汁つ♡ んんつ♡ ほぐほぐオマンコにぶりゅりゅ♡ って出
されちゃうの、なんのためって、がるるる♡ がうつ、ううう♡ なんで「たねつけ」されたがつちゃう
の、ご主人のオマンコ♡ きんたまミルク出してもらえると思うと、お喉裏返してあへあへ鳴い
ちやつてうれしい、つのおつ♡

☆ポチはかすれた声でペニスの断末魔じみたひたすらな硬直を「ご主人」に意識させる。食いつ
きあう互いの性器は同時に淫肉を厚く引き締め、のぼりつめる。

(11:52)

……えへ、へへ、あかちゃんつつ♡ ポチの「たね」、オマンコふかふかベッドにして受け止めちゃう
と、赤ちゃんできちゃうから♡ ほら、ほらおかあさんだよ～つ♡ マゾ♡ 負け♡ メス♡ マンコのつ
♡ おかあさん、わお、おおお、おほつ♡ とろケツ直腸お肉の、おなかのどろどろ「ねんまく」でちや
んと、わかっちゃうわんつ♡ ポチ、ポチのオチンポ、かつたあ～い、ふくらんでる、もういく、あつ種
出るのわかっちゃうつ♡ ぶしゅ——♡ ってすごい勢いでつ♡

☆人とも獸ともつかない絶叫とともに、達するポチとご主人。犬の子種を受け入れる背徳で悦感は倍増し、ますます淫肉はきつく絡み合う。

(12:37)

んおおお♡ ご♡ しゅじんっ♡ マンコ「しゅうしゅく」しちゃったつ♡ がう、ううう♡ ポチがいく♡ と思って、種い～～っぽい出させてあげようと思って、「はらむ」～～つ、ってつ♡ ご主人、もうおかあさんなんだつ♡ はっはっ♡ はっはっは、あつ♡ いいよつ♡ イって、ポチも出す、っから、がるるるつ♡ 孕んでいいよっ、わおおつ♡ おとうさんのお汁、出る、うう出る出る出る、「にんしん」「ぜつきよう」「あくめ」、ご主人孕ませる、ご主人もつ、イって孕んで、おおおお、わお～～～つ♡

☆深い絶頂感を裏付けるようにペニスから尻膣の間を、時間をたっぷりとかけて濃精が移動していく。鼻汁を垂らすほど滑稽に、しかし真に迫った悦声で喉を引き絞る。

(13:30)

おっ、おっ、おおお……～つ♡ お♡ っへえ、へつへつ♡ 出て、るう、オチンポの裏がぶくぶくって膨れ、でへっ、わう～つ♡ オチンポ棒の上にたぷって乗っかったきんたまつ、ぶく、ろおお……おっ、お♡ しほって、う♡ 後ろ向きに射精、っぐ、～う♡ ううう♡ ご主人のお尻い、ポチの尻尾でペちペち叩いて♡ これポチの～♡ ポチがおなかたぶたぶ孕ませたメスう～♡ って……がるるつ♡ 交尾つつ♡ お外でご主人「どくせん」オマンコマーキング、びゅ～つつ♡

☆手前勝手に放精を終えると、半端に硬度を失ったポチのペニスは雄尻を抜け出てしまう。それでもポチは「ご主人」を逃がすまいと、いそいそ背に覆いかぶさり、耳元で口を開く。

(14:32)

わう、出た、出たつ、種付けた、から……ちんちん、ずるうって、抜ける、つふう～♡ う、あ、あ、ご主人、ダメ、逃げちゃダメわんつ♡ そのまま、ばかになつたお尻の穴から、いらないたまたまの裏に「なかだし」どろどろ汁垂らしたまま、ポチのこと背中に乗つけて、あつ、ひさしぶりのご主人のお顔つ♡ わう♡ それで、お耳の近く……♡

☆ポチは交尾の熱を残したまま、腰をへこへこと振る。「ご主人」が言い返せないのをいいことに一人よがりな言葉を吐くポチの犬歯から、唾液が「ご主人」の首筋へ伝った……

(15:19)

あう、～つ♡ 出したばっかりなのにポチ、お尻が、かくかくしてよおつ♡ ずーっと、ねばねばべとべとしてる「こだねじる」出したい、おかあさんにしたい、ぐるるつ♡ ぐうう♡ ご主人のことおかあさんにできるポチ、かしこい？ すき？ ポチもすき♡ すぎだとおちんちん入れて、孕ませくなっちゃうの、「はつじょうき」って言うんだって♡ わんちゃんのは短いのに、人間になつちやつたから一生おかあさんになれる発情期♡ うれしいね、しあわせだね♡ ポチもしあわせ♡

(16:19)

わう、ね、ご主人、でもここにずーっといると見つかっちゃう、から、早くどろどろのお尻隠して、おパンツ上げて、次のおきにいり交尾場所、いこつ♡ もっと、おかあさんにしてあげる♡ えへへつ♡ いっぱい元気な赤ちゃん作ろうね、ご・しゅ・じ・ん♡ ん～……つ♡

(終わり)